

知らないって、ワクワクだ。



GOODYEAR
SECRETLY
TELLS YOU.

#TAVIAS VOL. 1



どこにも載ってない!?

うらやましいぞ、 北海道。



#TAVIAS VOL.1 2022.08

うらやましいぞ、北海道。

GOODYEAR

これからも日本の皆さまとともに



70th
ANNIVERSARY IN JAPAN
1952-2022
Better Future, Advanced Mobility



日本グッドイヤーは2022年に創立70周年を迎えました。— 1898年、アメリカで発祥したグッドイヤーは1952年に日本法人を設立。最先端技術を搭載したタイヤを次々とリリースし、日本のモータリゼーションの発展を支えともに成長してきました。これからも、グッドイヤーは先進的なモビリティ社会の実現を見据え、日本の皆さまとともに歩み続けます。

日本グッドイヤー株式会社

インターネットでも、詳しい情報をご紹介します。
<https://www.goodyear.co.jp/>

タイヤに関するお問い合わせ・ご相談URL
<https://www.goodyear.co.jp/contact/>



どこにも載ってない!?

うらやましいぞ、北海道。

表紙撮影／大谷次郎



Features

道央 ●●●●

- 09 日本初のジオパーク
洞爺湖有珠山ジオパーク
伊達市・虻田郡豊浦町・有珠郡壮瞥町・虻田郡洞爺湖町
- 11 楽しみ方は無限大!
白老ふるさと2000年 ポロトの森 白老郡白老町
- 13 室蘭の新しい“映え”スポット
白鳥大橋主塔登頂クルーズ 室蘭市
- 15 小型漁船で大自然を満喫!
襟裳岬・コンポートクルーズ 幌泉郡えりも町
- 17 月形樺戸博物館 樺戸郡月形町
- 18 キウシト湿原 登別市
- 19 いわみざわ百餅祭り 岩見沢市
- 20 小樽天狗山 小樽市 etc

道北 ●●●●

- 53 まさに“大冒険島”!
利尻島・礼文島アドベンチャーツーリズム
利尻郡利尻富士町・利尻郡利尻町・礼文郡礼文町
- 55 数か月待ちのブルーチーズ
伊勢ファーム 旭川市
- 57 いまに受け継ぐ、祖母秘伝の絶品。
田中青果 留萌市
- 59 日本最北のクラフトビール
美深白樺ブルワリー 中川郡美深町
- 61 物語の世界を旅するホテル
青い星通信社 中川郡美深町
- 63 韃靼そば 紋別郡雄武町
- 64 レストラン山恵 上川郡鷹栖町
- 65 国稀酒造 増毛郡増毛町 etc

道東 ●●●●

- 27 何度行っても飽きない!
北の屋台 帯広市
- 29 “神”がつくりだした奇跡の色
神の子池 斜里郡清里町
- 31 世界が認めた、生物の多様性。
知床半島 野生動物ウォッチング
目梨郡羅臼町
- 33 絶景ファン必見!
美幌峠・津別峠 網走郡美幌町・網走郡津別町
- 35 道東開拓の歴史を物語る
北海道集治監釧路分監本館
川上郡標茶町
- 37 信者の心の拠り所
上武佐ハリストス正教会 標津郡中標津町
- 39 冬の釧路湿原を駆けぬける
SL 冬の湿原号 釧路市
- 41 森林鉄道蒸気機関車・雨宮21号
紋別郡遠軽町
- 42 道の駅あいおい 網走郡津別町
- 43 北見焼肉文化 北見市
- 44 川湯温泉・温泉川 川上郡弟子屈町 etc

道南 ●●●●

- 75 縄文人の暮らしが丸わかり!?
縄文遺跡群 函館市・伊達市・虻田郡洞爺湖町
- 77 幻のワインを飲みながら
奥尻島 奥尻郡奥尻町
- 79 冬だけなんてもったいない!
函館七飯スノーパーク 亀田郡七飯町
- 81 ジリが地表を覆う眺めは幻想的
黒松内町ブナ原生林 寿都郡黒松内町
- 83 青の洞窟 松前郡福島町 etc



知らないって、ワクワクだ!

わたしたち **GOODYEAR** は、ブランドエッセンスに「DISCOVER YOUR WORLD OF POSSIBILITIES:

可能性を探しに行こう!」を持つタイヤメーカーです。

あなたの世界を広げ、可能性の発見をお手伝いすること、それがわたしたち **GOODYEAR** の使命です。

あなたの大切なクルマの足元を支えるタイヤメーカーとして、なにかできることはないか?

クルマとタイヤを通じて、もっとみなさまがコミュニケーションできることはないか?

わたしたちが想ったこと——

それは、クルマに乗ってまだ行ったことのないところに行っていたらいいということでした。

「#TAVIAS」は、北海道にお住まいの方でもなかなか知りえない地域の宝物を厳選し、

ご紹介させていただく内容になっています。

わたしたちは「モビリティ」(移動)を通じて、地域のみなさまの活性化につながり、

ドライブって楽しい! そう思ってもらえるよう、少しばかりお手伝いさせていただきたいと考えています。

デジタル化が進み、すぐに情報を得られる便利な時代になりましたが、

実際に見たことがない景色や、リアルに現れる風景を五感で感じることは、大切な原動力であり、活力になります。

さあ、あなたはいまからご覧になるたくさんの場所にどれだけ行くことができるでしょうか?

そして、そんな知られざる場所に、だれとでかけますか?

GOODYEAR はあなたの、発見とワクワクを応援します。



About GOODYEAR

85 GOODYEAR BETTER FUTURE

87 HISTORY of GOODYEAR



知らない北海道を、 見に行こう！

日本には、まだまだ知らない場所や魅力があふれています。
独自の文化や自然を育んできた広大な北海道なら、なおさらです。
もしかしたら、北海道に住んでいるからこそ、
その魅力に気づきにくいだけかもしれません。
知らない場所へ行く。
見たことのない風景を見に行く。
それだけで、なんだかワクワクしてきませんか？
さあ、発見だらけの旅へでかけよう。
知らない北海道はきっと、あなたの想像以上です！

 **#TAVIAS**
GOODYEAR
SECRETLY
TELLS YOU.

タイトルは「タビアス」。
「旅」と、「経由する」を意味する「via」を組み合わせた造語です。
このガイドブックを手に旅へでかけ、
あなただけの旅をおもいきり楽しんでほしい、
という想いがこめられています。

礼文島



北海道総面積の約30%を占め、札幌市などの都市機能が集積している、北海道の中心といえる広大な道央エリア。アイヌ語の「曲がりくねった川」から名づけられた、北海道最長の石狩川流域に広がる石狩平野は、北海道開拓の歴史がはじまったといわれ、北部では炭鉱が盛んだっころの面影を、南部ではアイヌ民族の文化を垣間見ることができます。また、手つかずの自然も数多く残されており、道央エリアならではの雄大な自然や動植物を見ることができます。日本海側や内陸部は豪雪地帯として知られており、太平洋側は全般的に夏は涼しく、冬は比較的温暖です。夏と冬でまったくちがう表情を見せることも、道央エリアの魅力のひとつです。

#TAVIAS

×

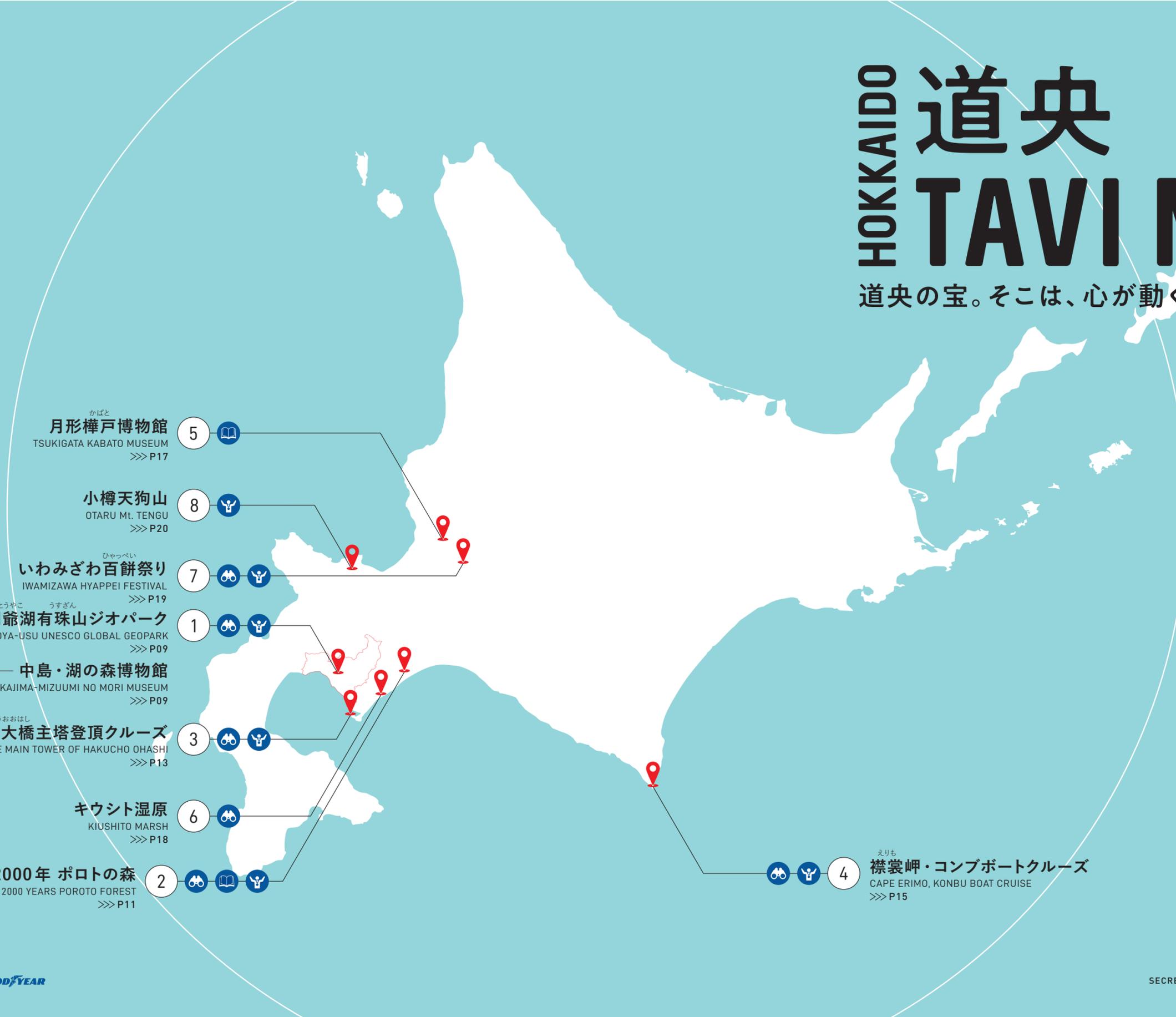
道央





HOKKAIDO 道央 TAVI MAP

道央の宝。そこは、心が動く場所だ!



かばと
月形樺戸博物館
TSUKIGATA KABATO MUSEUM
>>> P17



小樽天狗山
OTARU Mt. TENGU
>>> P20



ひやっぺい
いわみざわ百餅祭り
IWAMIZAWA HYAPPEI FESTIVAL
>>> P19



とうやこ うすざん
洞爺湖有珠山ジオパーク
TOYA-USU UNESCO GLOBAL GEOPARK
>>> P09



中島・湖の森博物館
NAKAJIMA-MIZUUMI NO MORI MUSEUM
>>> P09

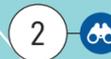
はくちょうおおはし
白鳥大橋主塔登頂クルーズ
CRUISE TO THE TOP OF THE MAIN TOWER OF HAKUCHO OHASHI
>>> P13



キウシト湿原
KIUSHITO MARSH
>>> P18



しらおい
白老ふるさと2000年 ポロトの森
SHIRAOI FURUSATO 2000 YEARS POROTO FOREST
>>> P11



えりも
襟裳岬・コンブボートクルーズ
CAPE ERIMO, KONBU BOAT CRUISE
>>> P15





火山が生みだした、
日本初のジオパーク。

Guidance

洞爺湖の中島には、昭和20年代に人間によって持ちこまれたシカが、現在50頭ほど生息している。中島で見られる特異な植生は、シカが下草を食べてしまったためにつくられた。中島は人間と自然の共生を考えさせる場所でもある。

Bookmark

洞爺湖周辺にはアウトドア会社も複数あり、カヌー体験や散策路ガイドも行っている。地元ガイドの話聞きながら歩くと、景色も一層思い出深いものに。

る専用出入口を使う。島を一周する7.6km、約3時間コースもあるが、中心部にある巨木・アカエゾマツ倒木までを往復する利用者が多い。カラマツ林のなかウッドチップが敷かれた道を進み、道のわきには風穴群も見られる。しばらく登りが続き、少し下った先に、突然開けた場所に出る。約8haもの広さがある大平原と呼ばれる場所だ。

晴れた日には、北側に向けて大きく開けた草原の先、山間に挟まれるように羊蹄山がピタッと収まる光景を目にすることが出来る。島の外側からはまったく想像のつかないこの空間は、静けさに包まれており、不思議と足を止めてしまふ。この大平原にひとつだけ設置してあるベンチでひと休みもできるし、レジャーシートを持参してゆったりと過ごすのも特別な時間となるだろう。

多様な見どころがあるが、もっとも大地の魅力に触れられるのが散策路だろう。洞爺湖有珠山ジオパークでは22のコースが設定されており、そのひとつに「洞爺湖・中島散策路」がある。無人島である中島へは、4〜10月の限られた期間しか足を踏み入れることができない。洞爺湖温泉の棧橋から遊覧船に乗り、大島棧橋で下船すると、2021年にリニューアルされた「中島・湖の森博物館」が目の前にある。博物館や湖畔を楽しみ、30分後の遊覧船で戻ると、観光客が大半を占める島内への散策路は、博物館にあ

大地と人が織りなす歴史を歩く、ジオパークの旅。

道央 伊達市・虻田郡豊浦町・
有珠郡壮瞥町・虻田郡洞爺湖町
とうやこ うすざん
1 洞爺湖有珠山ジオパーク
TOYA-USU UNESCO GLOBAL GEOPARK

洞爺湖有珠山ジオパーク

<お問い合わせ>
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会事務局
(洞爺湖町役場内)
●北海道虻田郡洞爺湖町栄町58
☎0142-74-3015



中島・湖の森博物館

●開館期間/4月下旬〜10月末
●開館時間/9:00〜16:00
●北海道有珠郡壮瞥町中島2418
林班国有林内



<お問い合わせ>
洞爺湖町経済部観光振興課
●北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉142
☎0142-75-4400



1 伊達市にある有珠善光寺は桜、紫陽花が咲き誇る「花の寺」として大切にされている 2 伊達市のサイクリングロード「伊達風のメモリー」は桜の名所 3 洞爺湖と中島、洞爺湖は北海道では数少ない不凍湖のひとつ 4 中島・湖の森博物館では、島の成り立ちや散策路について情報を得られる 5 洞爺湖有珠山ジオパークではさまざまなガイドツアーもあり、より深く学び楽しむことができる 6 壮瞥公園から見る洞爺湖と羊蹄山 7 洞爺湖有珠山ジオパークには火山活動が生み出した美しい自然が広がる 8 有珠山の外輪山(がいりんざん)遊歩道では、1977年有珠山噴火の火山口が見られる





1 原始性に富んだ森林に囲まれた湖。晴れた日には、樽前山(たるまえさん)などの雄大な景観を展望できる 2 紅葉の季節には、その紅の景観が湖面にも映え、ひときわ目を引く 3 「ポロトの森キャンプ場」ではフリーのキャンプサイトだけでなく、バンガローも利用できる



楽しみ方無限大の、雄大すぎる“大きな沼”!

※「ポロト」とは、アイヌ語で“大きな沼”という意味。

北海道の亜種シマエナガは黒い過眼線がなく、顔全体が白いので、雪の妖精とも呼ばれている。

道央 | 白老郡白老町

2 白老ふるさと2000年 ポロトの森 SHIRAOI FURUSATO 2000 YEARS POROTO FOREST



<お問い合わせ>
白老観光協会 ●北海道白老郡白老町若草町1-1-21 ☎0144-82-2216

Guidance

多くの野生動物も見られるなかで、一般的なエゾシカよりもさらに大きく、色も黒い「ポロトの森のヌシ」といわれる大きなエゾシカがおり、運がよければ見かけることができるかも。

Bookmark

ポロト湖に隣接し、2020年にオープンした「民族共生象徴空間ウポポイ」は、アイヌの歴史・文化を学び伝える体験型フィールドミュージアムとして注目されている。

ナイ川は敷地内に源流遊水地があり、その透明に輝く水は自然のなかでもひときわ美しくもある。さまざまな楽しみ方ができるポロトの森ではあるが、地元の有志が立ち上げた「白老おもてなしガイドセンター」でガイドを頼むことができ、より深く森を知り、楽しむこともできる。

また、湖畔から2km進んだ森の先には豊かな自然を活かし、開発を最低限に抑えたキャンプ場がある。道内でも雪が少なく、4〜11月までの長い期間利用できる貴重なキャンプ場でもある。キャンプサイトの脇に流れるウツ

ポロト湖では、夏にはカヌーやサップ、冬には凍った湖面でのワカサギ釣りやスケートなどのアクティビティが体験できる。ポロト湖の外周6kmにはサイクリングロードも設置されており、まさに自然を楽しむにはこと欠かない。もちろん、その風景のなかに静かにゆったりと湖面を眺めるのも楽しみ方のひとつ。

ポロト湖では、夏にはカヌーやサップ、冬には凍った湖面でのワカサギ釣りやスケートなどのアクティビティが体験できる。ポロト湖の外周6kmにはサイクリングロードも設置されており、まさに自然を楽しむにはこと欠かない。もちろん、その風景のなかに静かにゆったりと湖面を眺めるのも楽しみ方のひとつ。

「ポロトの森」は白老町の市街地からも近く、一年を通じて多くの住民が早朝から散歩を楽しむ憩いの場でもある。その広大な敷地は約400haにもおよび、ポロト湖に流れこむウツナイ川を中心とした自然豊かな丘陵性の森林。1976年に自然休養林に指定されるまで、苗畑としてトドマツなどの苗木が育てられていた。

季節ごとの楽しみを、ひとつずつクリアしよう。



白鳥大橋のライトアップ、保安灯に映える工場群の迫力が室蘭夜景の魅力。



室蘭の映えスポットに、
新観光ルート誕生！

白鳥大橋の主塔からは室蘭市が誇る雄大な自然と、「鉄のまち」工場群を一望できる。

Guidance

1 見学ができる中間梁は観光用に整備されていないので注意が必要 2 間近に迫る主塔の存在感には圧倒される 3 主塔の高さは140mで見学する中間梁でも100mの高さとなる 4 白鳥大橋は日中のダイナミックな構造物の美しさ、日没後のライトアップとイルミネーションと、さまざまな表情を見せる

クルーズは主塔登頂だけではなく、港内クルーズやイルカウォッチングなどもある。ガイド付きなので、室蘭の歴史や見どころなども知ることができ、より一層楽しむことができる。

Bookmark

室蘭市街の近くにある測量山にはテレビやラジオなど、放送・通信のための6本の鉄塔が建ち並び、カラフルにライトアップされ、白鳥大橋とあわせて室蘭2大ライトアップと称される。

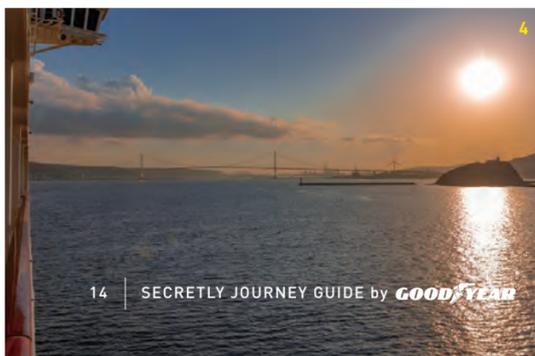
が協力し、安全性に配慮した事業化がスムーズに進み、室蘭市に新たな観光ルートが増えたのだ。白鳥大橋のメインケーブルを支える主塔2本は、どちらも海上にあり、関係者であっても容易に足を踏み入れることができない。主塔足元の築島^{ちくとう}という人工島へはクルーズ船で移動し、主塔内部に設置されているエレベーターで海面から高さ100mにある中間梁へ一気に登る。もともと観光用に整備された場所ではないが、遮るものがない360度の視界がそこには広がっている。外側には日本一大きい内浦湾が広がり、夏にはイルカが見られ、海に沈む夕日も美しい。港内にはダイナミックな工場群や周辺の大自然が織り成す室蘭市の全貌が見渡せる。登頂クルーズは、室蘭の発展を支えてきた白鳥大橋から、限られた人しか味わえなかった風景を堪能できる貴重な体験となる。

クルーズ船で人工島へ、エレベーターで特等席へ。

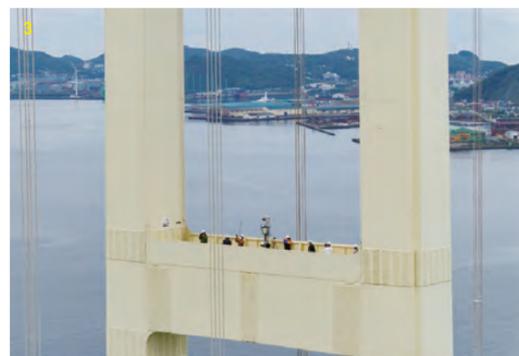
豊かな自然に囲まれた天然の良港である室蘭。「鉄のまち」と呼ばれる工業都市として発展し、古くからある製鉄所をはじめとした工場群は、北海道最大級の規模を誇る。その室蘭市の両端を結ぶ白鳥大橋は、1998年に13年の歳月をかけて建設された東日本最大の吊橋だ。積雪寒冷地では国内で初めて建設された吊橋で、当時の最先端技術を取りこみながら、市民アンケートなどによって選ばれた「スワンホワイト」と呼ばれるカラーで彩られている。夜間には約300個の観光用ライトで照らされ、日本夜景遺産にも認定されるほど、室蘭工場群の夜景の一部として特に映えるスポットとなっている。2021年、この室蘭市のシンボルを観光資源とした「白鳥大橋主塔登頂クルーズ」というインフラツーリズムの取り組みが開始された。国土交通省や自治体、クルーズを運営する地元船会社



道央 | 室蘭市
はくちょうおおはし
3 白鳥大橋主塔登頂クルーズ
CRUISE TO THE TOP OF THE MAIN TOWER OF HAKUCHO OHASHI



<お問い合わせ>
スターマリン株式会社
●北海道室蘭市祝津町4-16-15
☎0143-27-2870





森は、海の母である。

襟裳岬から北を望むと、日高山脈の南端に位置していることが実感できる。



遠浅の沖合を進むコンボートで、雄大な海と大地が織りなす絶景に迫る。

道央 | ほろいずみ
幌泉郡えりも町

4 えりも
襟裳岬・コンボートクルーズ
CAPE ERIMO, KONBU BOAT CRUISE

<お問い合わせ>
えりも観光協会
●北海道幌泉郡えりも町本町86-1
(えりも町商工会内)
☎090-5228-0111



岩場には約1000頭のゼニガタアザラシが生息。愛らしい姿が間近に見られる。



70年以上におよぶ緑化との闘いで、森と海を再生。

襟裳岬は日高山脈の最南端に位置する。オホーツク海から南下する寒流と、津軽海峡から太平洋へ流れこむ暖流がぶつかる沖合の海はサケやマグロなど、回遊魚の格好の漁場である。岩礁が多い遠浅の海は昆布の好漁場でもあり、この周辺で収穫されるものは日高昆布として知られる。昆布漁は長さ数mの小型漁船が使用されるが、地元では2019年から、その船を使った「コンボートクルーズ」を運航させている。船は定員6名。海から眺める襟裳岬、昆布の生育地、標高2000m規模の日高山脈の山々のほか、遠浅の岩場にはゼニガタアザラシ、季節によってはラッコやイルカなど、海洋生物の姿も見られる。このツアーでは襟裳岬の大自然を満喫できるだけでなく、「森と海との関わり」の深さを学ぶ絶好の機会であることも注目されている。



1クルーズには西航路と東航路があり、それぞれが魅力的 2襟裳岬周辺で採れる日高昆布は地元産品のひとつ 3百人浜オートキャンプ場の周辺は、かつての姿を想像できないほどの緑が生い茂る

明治時代初期に入植が始まったえりも町の東側では、豊かな漁場を求めて人口が増えるにつれて、集落の住民は森林の樹木を薪用に伐採し続けた。このため、昭和初期には森は赤土がむき出しのはげ山となり、砂漠と化した。赤土が強風で舞いあがる「飛砂」は沖合まで達し、海域は黄色く濁るほど。このため魚影は減り、昆布の生育も悪化した。戦後、1953年から国による森再生の緑化事業が本格化し、作業には地元漁師も協力した。ところが、強風で知られるこの地域では草や樹木の苗を植えても風で飛ばされ、防風柵や緑化工法の工夫・改良に失敗を繰り返した。そして、1970年頃にようやく森再生の地盤ができ、その後も緑化事業を地道に続けた結果、豊かな森と海を復活させることができた。

Guidance

「コンボートクルーズ」は2018年のモニター実施を経て、翌年から観光客向けのツアーとなった。通期で運航されるが天候に左右され、「風速10m/s未満、波高1m未満」が実施条件。

Bookmark

百人浜の陸側一帯もかつては樹木が育たないはげ山だった。緑化作業によってクロマツが育ち、今では森の一角に緑豊かな「百人浜オートキャンプ場」(冬季は休業)がある。





道央 | 登別市

6 キウシト湿原 KIUSHITO MARSH

レッドデータ種に愛された、 4.8haの小さな大自然。

国内にある湿原の8割は北海道にあるが、この「キウシト湿原」は登別の住宅街に面した約4.8haの小さな大自然だ。2001年に環境省の「日本の重要な湿原500」に選定され、登別市の公園として、地元市民が主体のNPO法人が協力して整備されてきた。展望デッキや木道などの整備が進んだ2015年からは、バリアフリー対応で一般にも公開され、ピジターセンターの常駐スタッフが整備を行う一方で、丁寧に案内もしてくれる。

この小さな湿原にはレッドデータ種(絶滅の恐れのある動植物)を含む多様な生物が生息しているが、極力手を入れない方針での保全活動により、自然のあるがままの姿を残している。季節に応じた鑑賞・観察イベントが定期的に開催されている一方で、子どもたち向けに湿原での自然体験なども行っている。この小さな大自然は、ただ残されているのではなく、昔からこの地域に受け継がれてきた自然とのふれあい方を学ぶ場所にもなっている。

- 開園期間/4月第3土曜日～11月第3日曜日
- 開園時間/9:30～17:00
- 休園日/毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌平日)

<お問い合わせ>
 特定非営利活動法人 キウシト湿原・登別
 ●北海道登別市若山町2-21
 ☎0143-84-8470



1 木道沿いには、手で触れられる場所にカキツバタが咲く 2 小学校総合学習での水棲生物探し 3 準絶滅危惧種のオオヨシキリも訪れる 4 日本固有種でもあるエゾサンショウウオ



道央 | 樺戸郡月形町

5 月形樺戸博物館 TSUKIGATA KABATO MUSEUM

140年前、北の未開地になぜ刑務所ができたのか。

北海道開拓の主役は「移住民開拓」「屯田兵開拓」、そして「監獄開拓」の3つに分けられる。なかでも囚人たちが担うのは生活の基盤づくりであり、何もない原野からの開墾であった。1881年、北海道最初の集治監(現在の刑務所)として樺戸集治監が開設された。その囚人たちは重罪人とはいえ、刑事犯だけではなく、明治初期の旧士族たちが起こした事件が生んだ政治犯も多く含まれていた。当時の北海道は、未開の地であり、厳

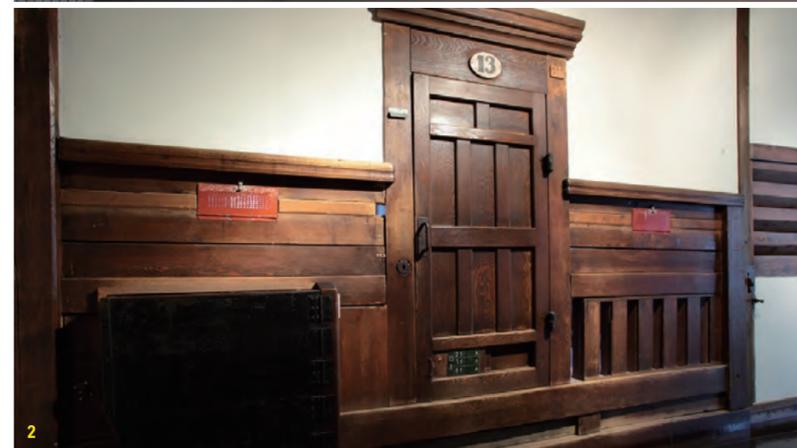
しい寒さと最果ての異郷という、まさに流刑地。原野を開墾し、道路整備や農作物の栽培などといった生活の基盤づくりあげたのが、こうした名もない罪人たちであった。樺戸集治監が設置されていた39年間に囚人たちが拓いた水田は約50ha、畑は223haとなった。そして現在の国道12号の開削をはじめ、月形町にある円山公園の杉林の植林、円福寺や北漸寺の建立など、囚人たちの手によるものが多く残されている。

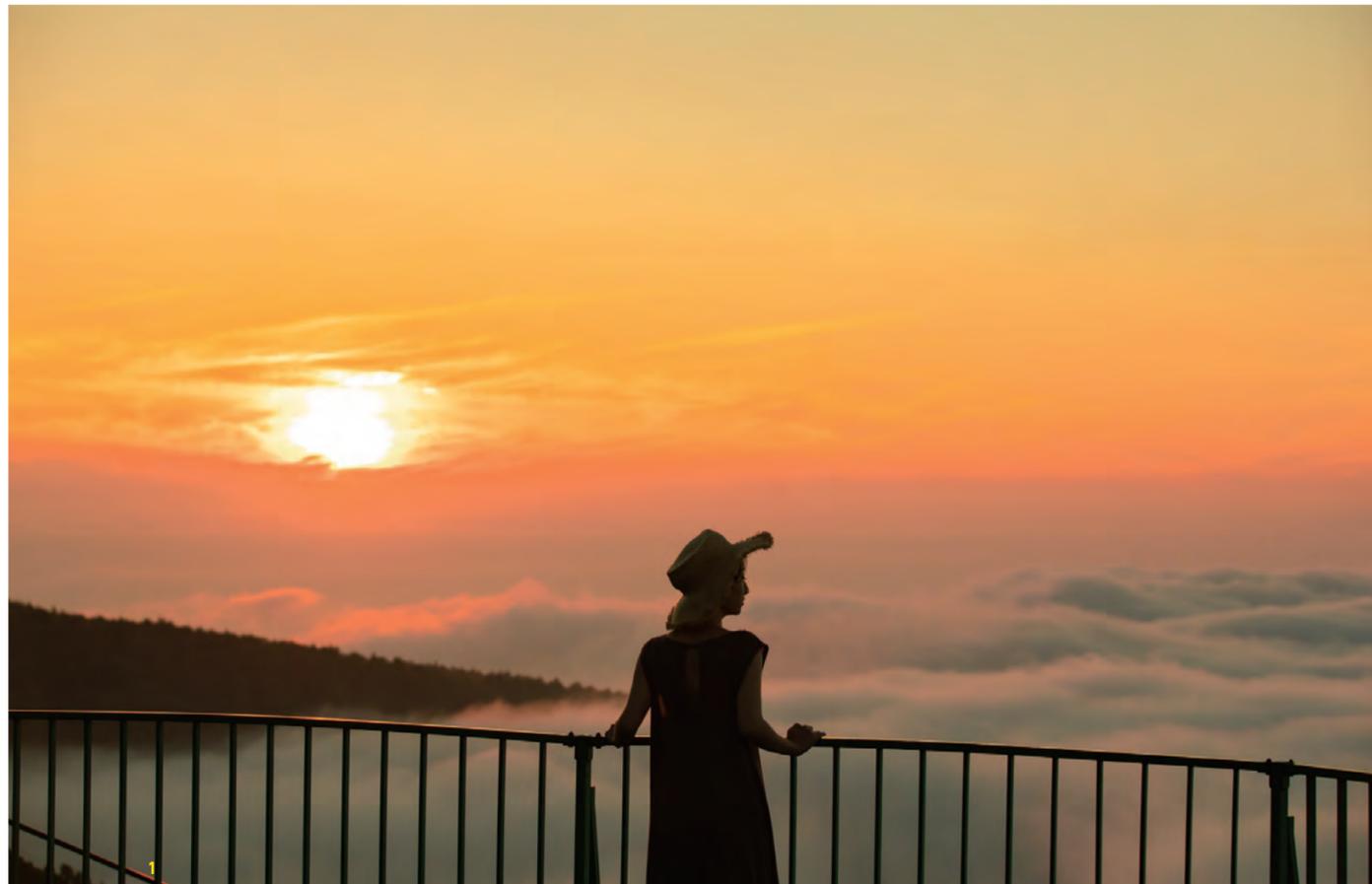
- 開館日/3月20日～11月30日
- 開館時間/9:30～17:00(入館受付16:30まで)
- 休館日/期間内無休

<お問い合わせ>
 月形樺戸博物館
 ●北海道樺戸郡月形町1219
 ☎0126-53-2399



1 明治19年の火災で建て替えられた樺戸集治監 旧本庁舎 2 当時の囚人たちを収容していた雑居房(帯広刑務所移設) 3 典獄室(復元)の裏手には抜け道があった 4 明治期に囚人用戒具として使用された鉄丸・補繩





1 展望台から望む夕日と雲海 2 北海道三大夜景のひとつ「天狗山」へはロープウェイでのアクセスが便利 3 眼下には小樽市街はもとより、日本海や積丹半島などの大パノラマを一望できる

道央 | 小樽市



8 小樽天狗山
OTARU Mt. TENGU

<お問い合わせ先>
中央バス観光開発株式会社 天狗山観光事業部
●北海道小樽市最上2-16-15
☎0134-33-7381



風景に遊びに、一年中、飽きさせない楽しみがある。

小樽天狗山は標高532.4m、小樽のシンボルであり、市街地からも近く、長年地元で愛されてきた人気スポット。レトロなロープウェイに乗りこみ、山頂にいたると、小樽の街並みとその先に広がる海を一望できる。昼間は壮大な自然の景観、夜は小樽の灯を楽しむことができる。天候によっては雲海が広がり、幻想的な風景に出会

ることもあるという。

その眺望だけではなく、御朱印を頒布している天狗山神社や鼻をなでると願いが叶う「鼻なで天狗さん」、ジップラインやスライダー、熱気球、シマリス公園など、子ども大人も楽しめる。冬にはスキー場になる。まさに一年を通じて、四季折々の風景、そして遊びを誰もが楽しめる。



道央 | 岩見沢市

7 いわみざわ百餅祭り
IWAMIZAWA HYAPPEI FESTIVAL

世界最大級の臼で餅をつく、大迫力の熱い祭り。

現在でも北海道トップクラスの米の産地である岩見沢市で、1983年から始まった「いわみざわ百餅祭り」。世界最大級の直径2.2m、重量約5.5トンの巨大な臼を使い、来場者も参加してロープで杵を引きあげながら行う「よいとまけ方式」というダイナミックな大臼餅つきが行われる。一度につき餅は約60kg、1200食分にもなり、汁粉にして来場者に無料で振る舞われる。衝撃の強さも影響してか、現在使用されている大臼は8代目となった。

百餅の名は、岩見沢市開基100年目、100歳まで生きる長寿の願いをこめて敬老の日に開催されたことに由来する。大臼餅つき以外にも、百餅神輿渡御、百餅長寿餅まき、100チームが一斉に行うチビツ子百うす祭りなど、さまざまなイベントが催されている。来場者は3日間の開催で延べ3〜4万人にのぼる。2008年には「第12回ふるさとイベント大賞」の優秀賞を受賞した。初回開催から約40年、地元では大いに盛りあがる熱い祭りだ。

観客を魅了し続ける、どこよりもダイナミックな大臼餅つき。

<お問い合わせ>
一般社団法人岩見沢市観光協会
●北海道岩見沢市有明町南1-1
岩見沢複合駅舎1F
☎0126-22-3470



1 迫力ある巨大臼での餅つき 2 「チビツ子百うす祭り」では子どもたちが大活躍 3・4 夜間にライトアップされると、熱気は一気に盛りあがる





道央 | 夕張郡栗山町

17 くりやま老舗まつり

KURIYAMA SHINISE FESTIVAL
＜お問い合わせ＞ 小林酒造株式会社 ●北海道夕張郡栗山町錦3-109 ☎0123-72-1001
谷田製菓株式会社 ●北海道夕張郡栗山町錦3-134 ☎0123-72-1234



くりやまの老舗の味をお試しできる春祭り。

創業明治11年の小林酒造、創業大正2年の谷田製菓が合同開催する「くりやま老舗祭り」。夕張の炭鉱夫たちの息抜き酒「北の錦」を醸造している小林酒造では、有形文化財に登録された酒蔵群の一般開放や、日

本酒の試飲会などを行っている。一方、道内でおなじみの「日本一のきびだんご」の谷田製菓も、工場見学やきびだんご試食会などを開催し、道内で一番早い春祭りでもある栗山町の一大イベントとなっている。



道央 | 岩見沢市

15 いわみざわ公園バラ園

IWAMIZAWA PARK ROSE GARDEN
●北海道岩見沢市志文町794 ☎0126-25-6111 (室内公園「色彩館」)



誇り高き北国のバラ園をめざして。

岩見沢市の花が「バラ」ということもあり、バラ園の敷地には、約630品種8,800株のバラと北海道原産のハマナスが栽培されている。厳しい寒さにも耐えることができ、病気に強い品種が中心となっているが、特に

オールドローズはそのかわいらしさと香りでも人気がある。また、室内公園である色彩館には、日本一大きいのではないかとこのゴールドクレストや、4mの高さのつるバラが植えられている。



道央 | 夕張郡由仁町

18 ゆにガーデン

YUNI GARDEN
●北海道夕張郡由仁町伏見134-2 ☎0123-82-2001



田園風景にひとときわ映える、色鮮やかな英国風ガーデン。

「ゆにガーデン」は、札幌や千歳空港からも近く、自然な雰囲気を楽しめる英国風ガーデンとして2001年に開園した。4～10月の限られた開園期間で、見どころを絶やさず、いつ来てもさまざまな花を楽しむことができ

る。最近で北海道最大級となる3万2,000株のコキアが、広大な敷地を埋め尽くすかのように植えられ、特に秋にはコキアが一面を真っ赤に染める。この風景のために、この時期を狙ってくるお客さんも多い。

道央 | 岩見沢市

16 まちなか朝市

MACHINAKA MORNING MARKET
＜お問い合わせ＞まちなか朝市実行委員会
●北海道岩見沢市4条西2丁目8-5-5 ☎0126-35-1279



地元の元気を、朝一番にお裾分け。

道内有数のターミナル駅を中心に発展してきた岩見沢。時代とともにその役割も変化がみられるなか、市街地活性化として、地元で生産された農産物を中心に、岩見沢の特産品を販売するイベントとして「まちなか

朝市」が開催された。当初は国の事業の一環ではあったが、現在では地元有志による手づくり朝市となり、地元の方々が新しい出会い、新しいつながりを広げていく、活気ある場となっている。



道央 | 伊達市

12 だて歴史文化ミュージアム

DATE CITY MUSEUM OF HISTORY AND CULTURE
●北海道伊達市梅本町57-1 ☎0142-25-1056



伊達氏ゆかりのミュージアムで藍染体験や刀鍛冶見学ができる。

伊達政宗の従弟の末裔にあたる伊達邦成が明治期に移住して生まれた伊達市。伊達家ゆかりの宝物や埋蔵文化品を展示するために誕生したのが、この博物館である。武器や甲冑などの展示品もさることながら、体

験学習館では藍染体験や刀鍛冶見学といった貴重な体験ができる。隣接する公園には男爵となった伊達邦成の邸宅跡地や歴史ある迎賓館が残され、往時を伝える。



道央 | 札幌市

13 定山溪温泉雪灯路

JOZANKEI ONSEN YUKITORO
＜お問い合わせ＞一般社団法人 定山溪観光協会
●北海道札幌市南区定山溪温泉東3-225-1 ☎011-598-2012



身近で素敵な非日常体験をお届けする。

札幌市の奥座敷と呼ばれる定山溪温泉。温泉街にあるそれぞれの宿泊施設が、冬の時期におもてなしの心で飾っていたスノーキャンドルを「一堂に集めて楽しんでもらう」と開催したのが、この光のイベント「雪灯

路」。手づくりのスノーキャンドルが、凛冽とした空気のなか、静かに、そして暖かく夜を照らす。10年ほど前からはじめられたが、リピーターも多く、冬の風物詩として広く知られるようになった。



道央 | 室蘭市

14 室蘭de手ぶらフィッシング

MURORAN DE ENPTY-HANDED FISHING
＜お問い合わせ＞室蘭観光推進連絡会議「室蘭de手ぶらフィッシング」事務局
●北海道室蘭市幸町1-2 ☎0143-25-3320



豊かな眺望と新鮮な海の幸が堪能できる「室蘭の釣り」体験。

天然の良港として知られる室蘭港には、さまざまな魚種が生息しており、まさに釣り人の聖地。この聖地で、釣り初心者でも遊漁船での本格的な釣り体験を楽しめるのが「室蘭de手ぶらフィッシング」。釣り大好きな

熟練ガイドのもと、純粋に釣りの醍醐味を楽しんだあと、船着き場の近くにある温泉でひと休み。その間に釣った魚が調理され、新鮮海鮮料理として味わえる、まさに手ぶらで楽々な体験ができる。



道央 | 三笠市・岩見沢市など

9 そらちワイン

SORACHI WINE
＜お問い合わせ＞北海道空知総合振興局 産業振興部商工労働観光課 空知ワイン室
●北海道岩見沢市8条西5丁目 ☎0126-20-0147



全国も注目のワインを生み出す「テロワール」空知。

古くから「ぶどう樹はどんな果樹よりも土地の個性を反映しやすい」といわれるほど、ワインの香りや風味は繊細で移ろいやすい。空知エリアは、地形や気候がほかの地域よりもぶどうの糖度や酸度を高める傾向があ

るという調査結果もあり、7つのワイナリーと数多くのヴィンヤード(果樹農家)が集う道内有数のワイン生産地となっている。この土地ならではの良質なワインは、全国からも注目を集めはじめている。



道央 | 室蘭市

10 観光クルーズ ～地球岬遊覧・イルカウォッチング・ナイトクルーズ～

SIGHTSEEING CRUISE
＜お問い合わせ＞スターマリン株式会社
●北海道室蘭市祝津町4-16-15 道の駅みたら室蘭 横 ☎0143-27-2870



上から見ても、下から見ても楽しめる。

室蘭観光で欠かせない地球岬。灯台を見下ろしながら、水平線を眺めることができるのはなかなか珍しい場所。ここからの眺めは、昼間だけでなく、月夜や漁火といった夜にしか見られない風景もまたおもしろみが

ある。また、室蘭港からは観光船も運行しており、海から眺める地球岬遊覧だけでなく、時期は限られるが、遭遇率98%以上のイルカウォッチング、室蘭港の工場夜景を楽しむナイトクルーズも楽しめる。



道央 | 登別市

11 地獄の谷の鬼花火

JIGOKUDANI DEMON FIREWORKS
＜お問い合わせ＞一般社団法人 登別国際観光コンベンション協会
●北海道登別市登別温泉町60 ☎0143-84-3311



この地で愛されてきた、もてなし上手な湯鬼神たち。

町中のあちこちに鬼がいる登別温泉。ここに語り継がれる鬼花火伝説には、地獄谷に棲むとされる湯鬼神たちが人々の無病息災と幸せを祈って厄払いの舞を披露し、8mもの火柱があがる手筒花火を打ちあげると

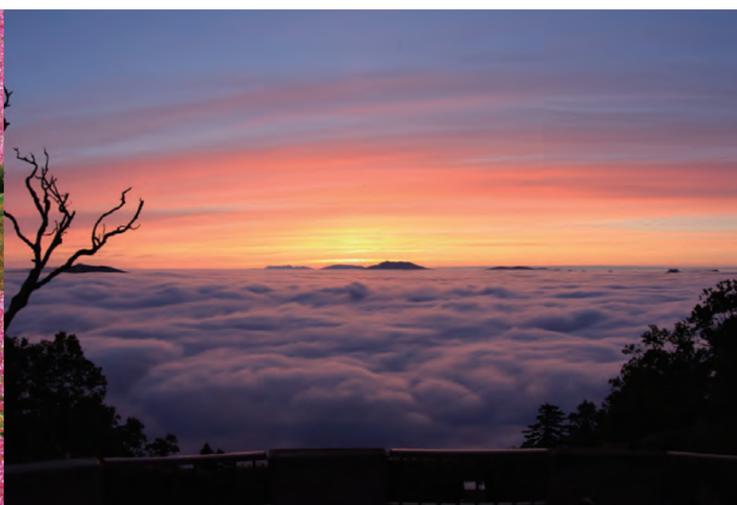
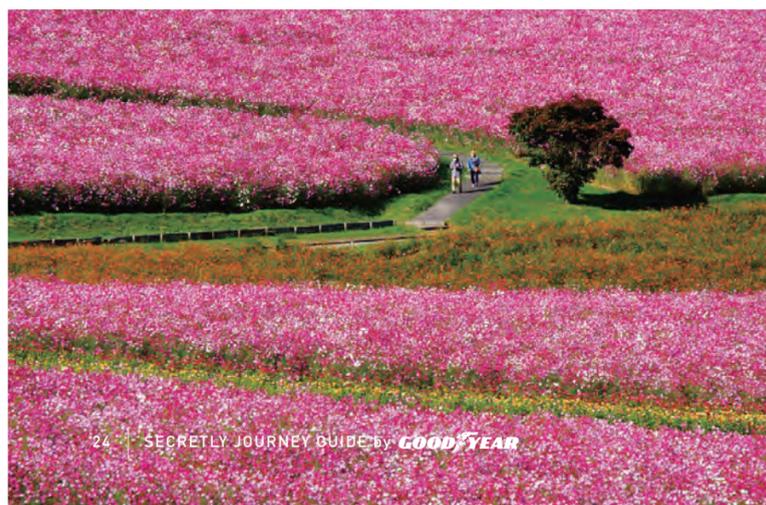
いう「地獄の谷の鬼花火」がある。地獄谷展望台会場に響き渡る太鼓や銅鑼の音、噴火に似た手筒花火の迫力はまさに圧巻。湯鬼神たちは、花火のあとには、気さくに撮影にもの火柱があがる手筒花火を打ちあげると





太平洋とオホーツク海にはさまれた、北海道の東部に位置する道東エリア。世界自然遺産の知床国立公園や、ラムサール条約に登録されている釧路湿原など、北海道のなかでもスケールの大きさを体感することができます。このエリアでしか出会えない動植物や絶滅危惧種も多く生息しており、エリア全体が自然の保護保全の対象区域といっても過言ではありません。また、全道の約14%を占める耕作面積を有しており、畑作と酪農をメインに大規模な農業が行われています。冬の風物詩の流氷は、早ければ1月下旬ごろに接岸し、流氷が運ぶプランクトンが豊富な水産資源を育みます。夏は涼しいので、避暑地として年々、人気が高まっています。

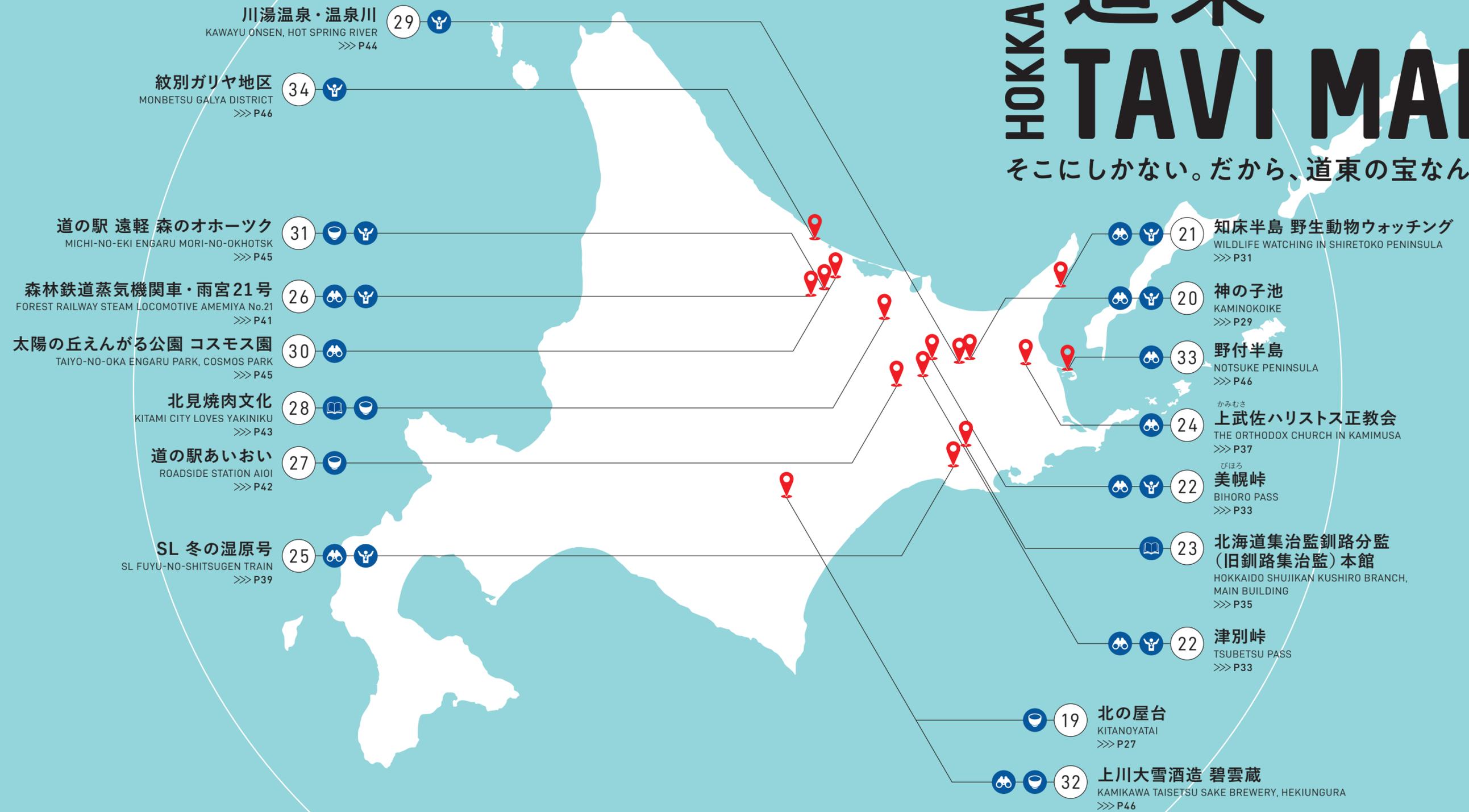
#TAVIAS × 道東





HOKKAIDO 道東 TAVI MAP

そこにしかない。だから、道東の宝なんだ！





道東 | 帯広市

19 北の屋台 KITANOYATAI

<お問い合わせ>
北の起業広場協同組合
●北海道帯広市西1条南10-7
☎0155-23-8194



旬の料理を提供する「居酒屋おみつ」では、アツアツのスキレット料理も人気



十勝地方の食材が楽しめる、何度行っても飽きない屋台。



1 屋台村のオブジェ「いきめぎん」 2・3 立ち並ぶ屋台には、それぞれの顔があり、それぞれに違った魅力がある

JR帯広駅北口から歩いて数分の場所にある「北の屋台」には、夕方から地元の人や観光客が気軽に飲食できる店が立ち並び、出店する20軒は、和食居酒屋から中華料理、韓国料理、イタリアン、串焼き、餃子、アイス料理、燻製料理の屋台など、多様である。各屋台では地産地消を基本に、農畜産物の宝庫である十勝地方の新鮮な食材を使用。屋台村内であれば全店に出前できるので、さまざまな味を低価格で楽しめる。ここはかつて一条市場があった場所で、市民の台所として機能していた。しかし、1998年の火災で焼失。跡地は駐車場として使用されていたが、通りの賑わいを取り戻せないかと地元有志が集まり、街再生のプロジェクトとして考案されたのが屋台村である。その後、屋台村を運営する「北の起業広場協同組合」を設立し、2001年に「北の屋台」をオープンさせた。

「北の屋台」のコンセプトの柱は、店主の人間力であり、不便さが生み出すコミュニケーションを屋台の魅力として発信すること。入居契約は3年で、契約更新のたびに面談・審査を行い、店の入替えもある。屋台で商売の原点を学び、将来は市内にあるほかの空き店舗へと事業を拡大してもらうことが目標で、ここを卒業し、自分の店を構えた人も数多い。夏場の屋台はビニールの仕切りで覆う程度で開放的。冬場は簡易な風除けを設置するが、厨房の調理熱と、ポータブルストーブで十分暖かいという。どの屋台も一律3坪(2.6m×1.3m)。店主と客との距離も近く、店主や同席した客との会話も自然とはずむ。ときには店を訪れた生産者に食材や地元の話題を聞く機会もある。北の屋台は、帯広の人を育て、農畜産業を支え、街を活性化させる元気の発信拠点といえるだろう。

Guidance

北の屋台がある一角は「いきめぎ通り」と命名。来店客がほっと息「息抜き」できる場であり、店主たちが自らの人生を「生き抜く」ための決意との意味が込められている。

Bookmark

この取り組みは「北のまちづくり賞知事賞」、「ふるさとづくり賞内閣総理大臣賞」など、数々の賞を受賞。北の屋台の成功事例を参考に、全国各地に「屋台村」の輪が広がっている。



ただ楽しく飲む！
それが、「北の屋台」の心意気。

頭上の提灯が「北の屋台」の目印。狭い通りの両側に、個性あふれる料理を提供する屋台20軒が並び、



夏場は通路にもテーブルが設置され、さらに賑やかに。出前を利用すれば、複数店の自慢メニューを一度に味わえる。



道東 | 斜里郡清里町

20 神の子池 KAMINOKOIKE

<お問い合わせ>
NPO 法人きよさと観光協会
●北海道斜里郡清里町羽衣町62
☎0152-25-4111



冬季の散策は林道歩きとなり、積雪時の装備と体力が必要だが、格別な風景を堪能できる。



コバルトブルーは、まさに“神”がつくりだした奇跡の色。



1 池を周回している木道をゆっくりと歩きながら、森の散策を楽しみたい 2 斜里岳への登山は清里町が起点となる 3 斜里川上流にある「さくらの滝」も人気スポット

裏摩周の静寂な森を背景に、コバルトブルーの水を湛える「神の子池」。池の水は四季を通じて澄み切り、水深5mの池底が青く輝く光景は近年、秘境の人気スポットとなった。

「カムイトー(神の湖)」と呼ばれる摩周湖、その伏流水によってできたの言い伝えから、「神の子池」と命名された。しかし、近年の水質調査では、摩周湖の外輪山に降った雨が伏流水となり、池底から湧きでていることがわかっている。池の水が美しいコバルトブルーなのはなぜか…。それは水の透明度が高く、太陽光が当たると青い光だけが吸収されず池底まで届き、池底に積もった白い火山灰に光が反射してさらに青く輝くためだという。

積雪期はスノーシューやスキーで雪道を歩き、池をめぐることもできる。

神の子池の周囲は約220m。従来は手つかずの自然のままだったが、見学者の増加で、池の近くに立ちいる人が増え、また周辺の土砂流入などを防止する目的もあって、2015年、池の周囲に木道が設けられた。これによって自然に影響を与えられることなく、見学者が池を周回できるようになっている。

神の子池を流した水は下流で斜里川に合流し、オホーツク海に注ぐ。清里町は日本ではじめてジャガイモから焼酎を醸造した町でもある。水は農業が盛んな町の畑地を潤し、地元の名産物であるジャガイモ、小麦、テンサイなどを育てる。神の子池だけでなく、日本百名山のひとつ「斜里岳」(標高1547m)への登山、サクラマスの遡上が見られる「さくらの滝」など、この地の魅力は尽きない。

Guidance

池とその周辺では、国内では北海道のみに生息するオシロココマ(サケ科、別名樺太イワナ)、清流に生える水草のバイカモ、野鳥のカワガラスなど、多くの野生生物が見られる。

Bookmark

「神の子池」のコバルトブルーの水がもっとも青く見えるのは、日差しが高く、光が池面を直射する時間帯。晴天の日だけでなく、曇り空や冬場でも、きれいに青く見える。



神の湖から生まれた、
神の子池。



季節を問わず、宝石のように輝く青色を堪能できる「神の子池」。森の静けさに耳をすませば、野鳥の鳴き声も聞こえてくる。



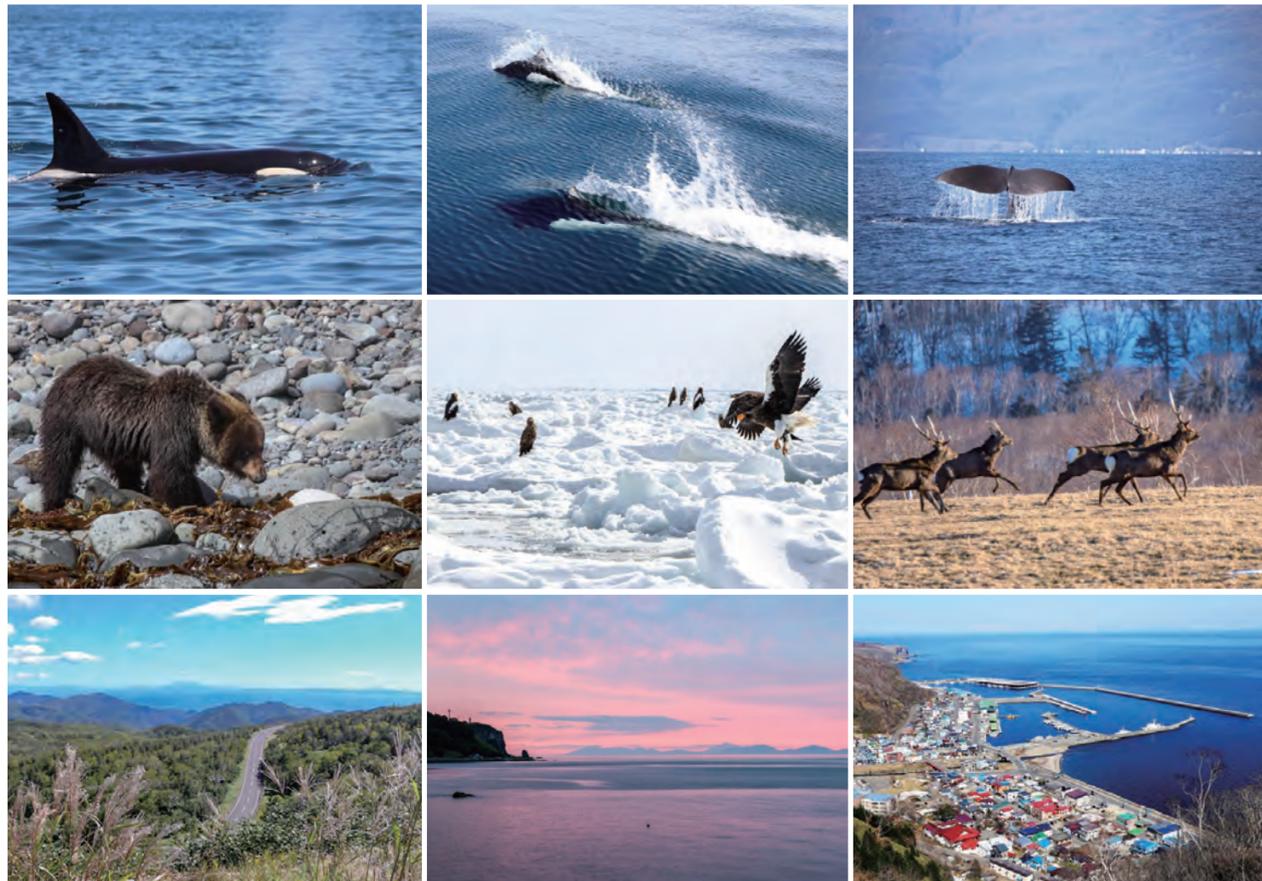
Guidance

1970年代には森繁久彌や加藤登紀子らが歌った「知床旅情」が大ヒット。全国的な知床ブームとなり、観光資源としての知床の魅力も再発見された。これにとまない、地域の施設整備も進んだ。

Bookmark

国道334号で知床峠を西側に越えると、知床観光のもうひとつの拠点・斜里町ウトロ。知床五湖、カムイワッカ湯の滝など見どころは多い。羅臼岳登山は岩尾別温泉からが一般的。

厳冬期には流水が根室海峡に近づいてくる。羅臼町の対岸には国後島も遠望できる。



1	2	3
4	5	6
7	8	9

1・2 春から夏にかけては大型のシャチが泳ぐ姿も観察できる 3 知床の夏の海ではクジラなど何に遭遇できるか楽しみ 4 海岸沿いには魚や小動物を狙ってヒグマが現れる 5 流水上にはオオワシやオジロワシなど大型野鳥が飛来し、サケ・マスなどの魚を狙う 6 エゾシカは季節を問わず道東の各所で遭遇できる 7 斜里町と羅臼町を結ぶ知床横断道路から雄大な景観を望む 8 知床半島では、四季を通じた風景も魅力 9 ツアーの観光船や漁船の拠点となる羅臼港



世界が認めた、生物の多様性。

野生生物の観察を通じて、知床の魅力とともに自然保全の大切さも学びたい。

道東 | 目梨郡羅臼町

21 知床半島 野生動物ウォッチング WILDLIFE WATCHING IN SHIRETOKO PENINSULA

<お問い合わせ>
羅臼町産業創生課
●北海道目梨郡羅臼町栄町100-83
☎0153-87-2126



ここでしか見られない、あらゆる生命が生きる場所へ。

知床の地名はアイヌ語で「地の突端部(岬)」を意味する「シリ・エトク」が語源とされる。本来は岬のみを指す言葉だが、現在は知床半島全体を指す言葉に変化している。

その知床が世界自然遺産に登録されたのは2005年である。世界自然遺産に選定された理由は「海から陸へとつながる生態系がわかりやすく見られる」「希少な動植物の生息地」「これらの保全管理体制が整っている」。この3点が大きく評価された。

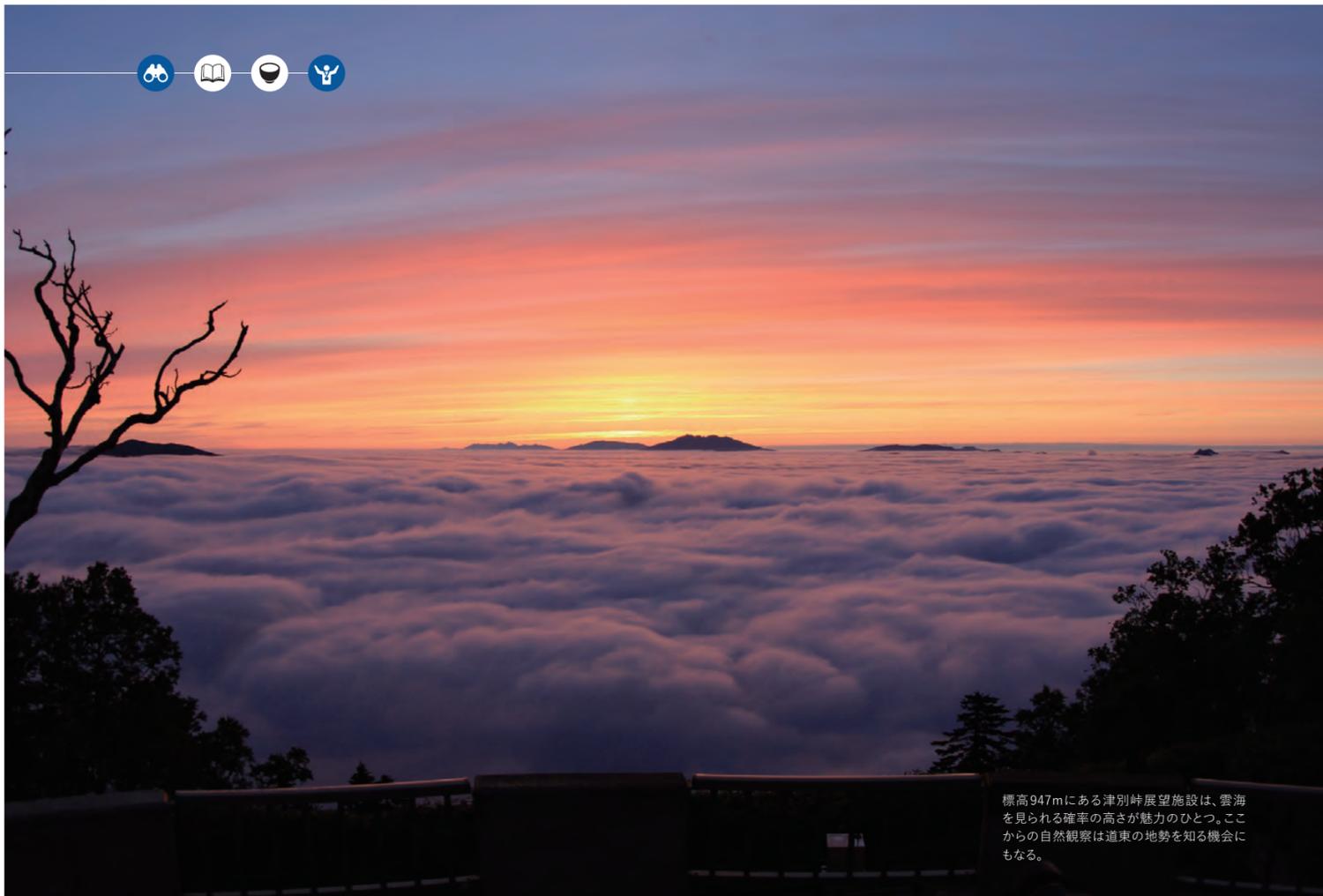
知床の自然環境の豊かさを語るうえで欠かせないキーワードが「生物の多様性」である。陸にはヒグマ、エゾシカなどが生息するほか、日本百名山のひとつ羅臼岳(標高1661m)と、周辺山域には固有の高山植物も多い。一方、海では大型の海洋動物や希少な野鳥の姿が見られる。

知床半島の東側にある羅臼町は根室海峡に面した漁業の町。

この海域は魚の宝庫でホッケ、サケ、スケトウダラなど魚影が濃く、流水が着岸しないので、一年を通じて出漁できる。海峡を挟む対岸、約25km先には北方領土である国後島も間近に迫る。

羅臼を起点にして、知床に棲む生物の多様性を体感できるのが観光船による「野生動物ウォッチングツアー」である。春先から初夏にかけてはシャチに遭遇できる確率が高く、ミンククジラやハシボソミズナギドリも観察できる。夏はイシイルカやマッコウクジラ、冬は越冬のため飛来するオジロワシ、オオワシなどの大型野鳥が見られる。また、相泊港からは知床岬まで船で移動し、陸上にはヒグマを観察するツアーもあり、四季を通じて野生動物を観察できる。

豊かな自然や野生生物を観察できることは、人々の保護活動があつて成り立っていることを知りつつ、知床の魅力を肌で感じたい。



標高947mにある津別峠展望施設は、雲海を見られる確率の高さが魅力のひとつ。ここからの自然観察は道東の地勢を知る機会にもなる。



美幌峠は国道沿いにあり、手軽に立ち寄れる絶景スポットとして人気。眼下の屈斜路湖、遠景の斜里岳や知床の山々との構図も印象的である。



ここを見ずして、
絶景ファンを語るなかれ。

Guidance

NPO法人「森のこだま」による津別峠雲海ガイド・宇宙ガイド(天体観測)の各ツアーは6~10月末まで。津別峠展望施設には駐車場、トイレ施設もある。

Bookmark

道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」は北海道開発局によるアンケートにおいて、「景色がきれいだと感じた道の駅」部門で6年連続1位を獲得。

1道東への旅なら一度は見ておきたい眺望 2「道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠」は訪れる人たちが食事や休憩で立ち寄るのにも好立地 3ヨーロッパの古城風の建物が津別峠展望施設 4津別峠からは好天であれば、オホーツク海までが見渡せる

④である。こちらは峠に至る道588号が冬季は通行止めとなり、行けるのは期間が限られ6~10月まで。屈斜路湖畔から展望施設までは約2.5kmの距離。美幌峠よりも高所にあり、雲海が見える確率が高いのも特長である。周囲は360度視界を遮るものがなく、展望施設からは間近に阿寒の山々、オホーツク海や大雪の山々も遠望でき、雄大な道東の風景はいつでも見飽きることがない。地形や雲海の成り立ちを学べる雲海ガイド、天体観測ガイドなど、この地域の自然を深掘りできるツアーも人気。現在、津別峠から美幌峠を経由して、藻琴山までの外輪山トレイルコースの整備なども検討されているという。

ドライブ途中に手軽に立ち寄るもよし、地形や自然をさらに深く学び、道東の魅力を探るもよし。屈斜路湖展望の楽しみ方は懐が深い。

壮大なパノラマ、眼下に広がる雲海、星が見えすぎる夜空。

阿寒摩周国立公園にある屈斜路湖は日本最大のカルデラ湖。同湖の周囲にそびえる外輪山(がいりんさん)に位置する藻琴山(標高1000m)、北西部にある美幌峠、南西部にある津別峠からは、雄大な風景を楽しめる。

なかでも美幌峠は道東を代表する絶景スポット。峠の駐車場から少しのぼった標高525mの展望台からは眼下に屈斜路湖と中島、噴煙を上げる硫黄山、さらに摩周岳、斜里岳など。天気がよければ遠く知床の山々など、壮大なパノラマを一望できる。2020年に開通100年を迎えた美幌峠は、国道243号(美幌国道)沿いで立寄りやすい点も魅力のひとつ。峠にある「道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠」は、眺望を楽しんだあとの休憩や食事にも便利。また、元旦は初日の出を見る名所でもあり、厳寒期にもかかわらず多くの人が訪れる。

一方、雲海や星空の観察スポットとして近年注目を集めているのが津別峠展望施設(標高947



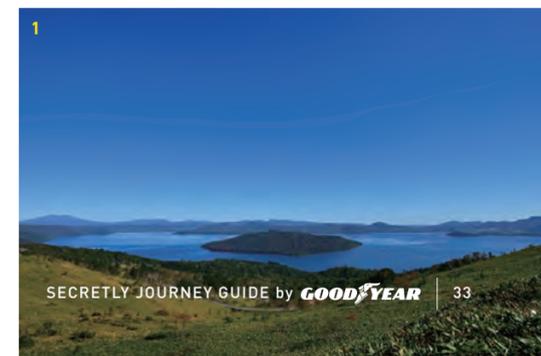
津別峠

<お問い合わせ>
津別町役場 産業振興課商工観光係
●北海道網走郡津別町字幸町41-1
☎0152-77-8388



美幌峠

<お問い合わせ>
株式会社TAISHI
●北海道網走郡美幌町字古梅
☎0152-77-6001





1 集治監として使用されていた頃の建物と看守たちの姿 2 集治監本館の隣には駅通所の建物も移築保存されている 3 本館2階にある一室は標茶農業学校時代に校長室として使われた 4 標茶町博物館にはアイヌ文化の展示も



道東 | 川上郡標茶町

23 北海道集治監釧路分監 (旧釧路集治監) 本館

HOKKAIDO SHUJIKAN KUSHIRO BRANCH, MAIN BUILDING

- 開館期間 / 5月1日～10月30日
- 開館時間 / 9:30～16:30
- 休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日・7～8月は休館日なし)

<お問い合わせ>

標茶町博物館「ニタイ・ト」

- 北海道川上郡標茶町字塘路原野北8線58-9
- ☎015-487-2332



Guidance

釧路集治監では収容者が増えたので、のちに網走(現網走刑務所)、十勝に分監を設置した。また、受刑者の更生を目的とした取り組みも、国内ではじめて釧路集治監で試みられた。

標茶町の塘路湖畔、標茶町博物館の脇に立つのは旧釧路集治監の本館である。集治監とは重罪犯を収容する特別な刑務所で、北海道では樺戸(現月形町)、空知(三笠市)に続き、釧路集治監(のちに北海道集治監釧路分監)として1885年に開設された。当時ロシアの南下政策に対応する狙いもあり、北海道開拓を急ぐ政府は、労働力として多くの囚人を北の地に送りこんだ。釧路分監では道路開削、硫黄鉱山での採掘、農地開墾など、受刑者には過酷な労役が科せられ、原野を切り拓く工事や採掘で多くの犠牲者を出した。苦労の末に建設された道路は国道391号(釧路網走線)、道道14号(厚岸標茶線)として残り、今も一部使用されている。

吉からも収監。最大時は広大な敷地に庁舎のほか、官舎18棟、獄舎19棟、工場5棟、倉庫11棟を含め、100棟超の建物があり、約1400人の囚人を収容していた。釧路分監は1901年に廃止されたが、1908年には施設を転用する形で陸軍の軍馬補充部川上支部が設けられ、軍馬の育成が行われた。民間から馬を買いあげたことが標茶の馬産業を発展させる要因となり、町の主産業である酪農の勃興にもつながっている。

Bookmark

旧本館の建物は2009年に経済産業省の近代化産業遺産に認定され、2018年には北海道遺産に選定されている。なお、隣接して旧塘路駅通所の建物も移築保存され、見学もできる。

道東開拓の歴史を物語る明治建築。



標茶の酪農へとつながる、旧釧路集治監。

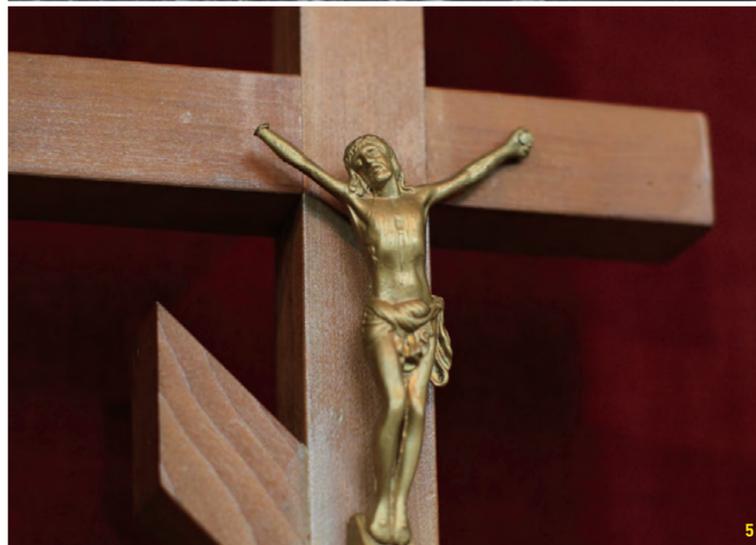
一般見学ができる北海道集治監釧路分監の本館。厳しい風雪に耐え、地域の歴史と発展を見つめてきた建物は、道東開拓史の名残でもある。



隣接する標茶町博物館の名称「ニタイ・ト」は、森と泉を意味するアイヌ語が語源。標茶町の歴史、文化、自然に関する展示が見どころ。



1 現教会もすでに40数年の風雪に耐えてきた 2・3 山下りんが描いた12大祭イコンは壁の一角に並ぶ 4 1919年に建立された初代教会 5 祭壇の正面にある小さなキリスト像は、数奇な歴史を見つめてきた



小さな教会は、
信者の心の大きな拠り所。

教会(正堂)内部に入ると厳かな雰囲気は伝わってくる。ほかの正堂から受け継がれた聖像やイコン(聖像画)なども掲げられている。

道東 | 標津郡中標津町

かみむさ
24 上武佐ハリストス正教会
THE ORTHODOX CHURCH IN KAMIMUSA



<お問い合わせ>
釧路ハリストス正教会 ●北海道釧路市富士見2-1-35 ☎0154-41-6857

Guidance

教会でのミサは毎月第二日曜日に実施。一般公開はされていないが、事前予約してミサの終了後、少人数であれば施設内を見学できる。敬虔な気持ちをわきま見学したい。

Bookmark

中標津町の旧上武佐駅と周辺は、山田洋次監督、高倉健主演の映画「遥かなる山の呼び声」(1980年公開)のロケ地としても知られる。



かには、2001年夏の明石花火大会歩道橋事故で亡くなった同教会出身の女性信者もいる。彼女は雑踏に踏まれそうになった他人の赤ちゃんを助け、自らは犠牲者となった。
地域の開拓のあゆみを見守り、人々に親しまれてきた上武佐ハリストス正教会は今も信者の心の拠り所であり続ける。

右手首を失ったキリスト像には、北方領土とのつながりも。

上武佐ハリストス正教会があるのは、1989年に廃止されたJR標津線の旧上武佐駅近く。周囲に牧草地や畑地が広がり、牧歌的な風景が見られる中標津町上武佐地区である。
教会は道東開拓の初期、1916年にこの地区で駅通の取扱人だった伊藤繁喜が、地域の人たちに福音を説いたのが始まり。その3年後、標津原野武佐教会として会堂が建立された。
現在の教会は3代目で1978年に建てられた。ここには、今もなくなった色丹島の斜古丹正教会、根室正教会から受け継いだ聖像、山下りんが描いた12枚のイコン(聖像画)などがある。山下は明治期に活動した日本初の聖像画家で、ほかに画風の異なるロシア正教会系、ギリシア系の聖像画も見ることができる。また、祭壇の正面に掲げられた小さなキリスト像は斜古丹正教会にあったもので、終戦後の混乱期に信者が内密に日本に持ち帰った経緯があり、現在の北方領土とのつながりも感じられる。
かつては地域の交流の場としても利用され、戦時中は酪農の繁忙期に季節保育所が設けられるなど、信者にとって欠かせない役割を果たしてきた小さな教会。標津線の廃止、過疎化とともに信者は減少してきたが、教会では毎月一回のミサのほか、12月にはクリスマス・キャンドル・ナイトが開かれる。
教会敷地の一角には納骨堂がある。ここに納骨された人のな



北海道、冬、SL。 さあ、限定づくしの旅へ。

雪中を疾走するC11型蒸気機関車。「SL冬の湿原号」で厳冬期ならではの釧路湿原を楽しむ。

道東 | 釧路市

25 SL 冬の湿原号
SL FUYU-NO-SHITSUGEN TRAIN



<お問い合わせ>
JR北海道 電話案内センター
☎011-222-7111



1 客車「たんちょうカー」の座席からは車窓の風景がより見やすくなった 2 鉄道ファンならずとも、SLの雄姿に接する旅は貴重な体験 3 ダルマストーブであるスルメが旅情をそそる 4 釧路湿原の雄大な風景を眺めながら鉄道旅を堪能したい



Guidance

釧路駅-標茶駅間の所要時間は約1時間30分。おひとりさま 大人片道運賃1,290円+指定席料金1,680円(全車指定席)。

※運転日、運転時刻、編成、運賃、指定席料金は変更となる場合があります。

Bookmark

沿線の釧路湿原駅近くにある細岡展望台からは、湿原の大パノラマを味わえる。また、釧路市内には釧路市丹頂鶴自然公園など、タンチョウを間近で観察できる施設も。

年に累計乗車人数が30万人を超えた。SLが運転されるのは毎年1〜3月にかけて、おもに週末・祝日の1日1往復。始発の釧路駅から終点となる標茶駅まで、途中の停車駅4駅を含め、約50kmをおよそ1時間半かけて走る。コロナ禍前は多くの観光客が乗車し、国内外から人気を得ていた。移動制限などが出たコロナ禍では、それまで指定席を取りにくかった道東地域の個人客も利用しやすくなり、地域の魅力をあらためて再認識する機会にもなったという。

牽引するSLはC11型蒸気機関車で、客車は5両編成。今年改良された2両の客車「たんちょうカー」は川側にカウンター席、山側にボックス席を設置。ボックス席を高床にしたことで、釧路湿原の眺望をさらに楽しめるようになった。また、3両の客車は暖房用のダルマストーブが設置されている。車内売店で販売しているスルメなどを、ストープ上の網であぶって食べられるのも冬の旅ならではの、車窓からはエゾ鹿やタンチョウなど、野生動物が見られるチャンスも多く、凍てつく厳冬の景観とSLの懐かしさを味わえる風情のある旅となる。

近年では地元住民や高校生による観光ガイドを実施したり、終着駅の標茶駅では地元物産の店頭販売が行われることも。道東が誇る釧路湿原の鉄道旅を地域の人も参加して盛り上げる。

1〜3月の限られた期間、冬の釧路湿原を走るSL旅。

釧路平野に広がる釧路湿原は、日本で一番広い湿原である。その東端を流れる釧路川に並行するように通るJR釧網本線のうち、大湿原の雄大な光景を眺められる釧路標茶区間は人気の路線。JR北海道が2000年1月から運行を開始した「SL冬の湿原号」は、雪景色を背景にSLが走る冬の風物詩として、多くのファンを魅了している。運行は毎年続けられていて、2020



道東 | 網走郡津別町

27 道の駅あいおい
ROADSIDE STATION AIOI

東京でも大反響! 地元スイーツの元祖“クマヤキ”。

- 夏期営業時間 / 9:00~18:00 (5月~10月)
- 冬期営業時間 / 9:00~17:00 (11月~4月)
- 定休日 / 火曜日

● 北海道網走郡津別町相生 83-1
☎ 0152-75-9101



国道240号沿いの津別町相生に、2003年誕生した道の駅「あいおい」。地元農産物や手づくり豆腐の販売、手打ち十割そばの飲食もできるこの店で、数年前から大人気となっているのが地元スイーツの元祖「クマヤキ」だ。クマヤキはクマの形をした焼き菓子のこと。愛らしいデザインは地元出身のイラストレーター・大西重成さんが考案に協力し、2010年に商品化された。小麦粉、小豆、豆乳など地元食材にこだわりの、豆乳で練った小麦粉の

1 外壁にクマヤキのイラストが大きく描かれた「道の駅あいおい」 2 専用の配達車両も、黄・赤・黒の配色でかわいらしい! 3 手作業で焼かれていくクマヤキ 4 通常は4種類が販売されている



戦前から北海道では各地で森林鉄道が活躍したが、遠軽町丸瀬布の森林鉄道は1928年に国産の蒸気機関車を導入し、30年間にわたって木材輸送に活用した。蒸気機関車は東京・雨宮製作所の製造だったので、「雨宮号」と呼ばれ、北海道庁(旧内務省)の導入順で「21号」とつけられた。しかし、ディーゼル機関車への入れ替えにより、数台あった雨宮号は1958年に役割を終え、鉄くずとして廃棄される危機に陥る。これを知った熱意ある町の有志が

1 定期運行がはじまる春は、公園内の草花も楽しめる 2 客車を引っ張り力強く走る 3 昭和初期に森林鉄道が利用されていた当時の写真。貨車に木材を積載し運搬する前の様子 4 どこか愛らしい停車時の雨宮21号



道東 | 紋別郡遠軽町

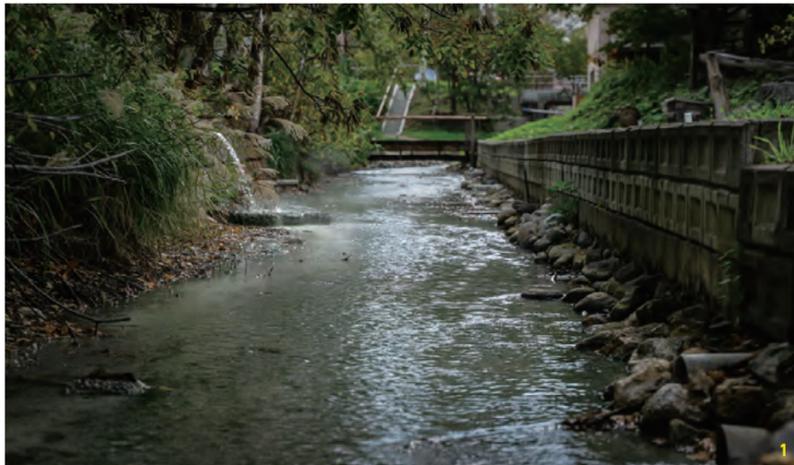
26 森林鉄道蒸気機関車・雨宮21号
FOREST RAILWAY STEAM LOCOMOTIVE AMEMIYA No.21

撮り鉄の新しい注目株!? 国内唯一の“走る”森林鉄道SL。

- 営業期間 / 4月末~10月下旬 ※一部午前のみ運行
- 運行日 / 土・日・祝日・夏休み期間
- 始発 / 10:00
- 最終 / 16:30

<お問い合わせ>
遠軽町役場丸瀬布総合支所
● 北海道紋別郡遠軽町丸瀬布中町115-2
☎ 0158-47-2211





道東 | 川上郡弟子屈町

29 川湯温泉・温泉川 KAWAYU ONSEN, HOT SPRING RIVER

新たに温泉川を整備。 川湯の魅力は尽きない。

屈斜路湖近く、硫黄山の麓にある「川湯温泉」は道東を代表する温泉街のひとつ。「川湯」はアイヌ語の「熱い川（セセキベツ）」に由来し、源泉から湧きだす高温の川（温泉川）が街を流れる。強酸性の泉質が特長、湯量は豊富で源泉かけ流しが基本。1990年代の最盛期は年間73万人の宿泊客を記録した。

川湯地区には川湯ヒジターセンター、無料の足湯などもあるが、コロナ禍もあり、宿泊客は年間10万人弱まで減少した。地元では

<お問い合わせ>
一般社団法人 摩周湖観光協会
●北海道川上郡弟子屈町摩周3-3-1
☎015-482-2200



1 温泉が流れる川の周辺には遊歩道が整備され、川の中を歩くイベントなども開催される 2・3 温泉街近くにある足湯は屋根とベンチが整備された東屋風のつくり、誰でも無料で利用できる 4 硫黄山の地熱で熱せられた地下水が、川湯温泉に湧きだしていると考えられている



道東 | 北見市

28 北見焼肉文化 KITAMI CITY LOVES YAKINIKU

氷点下もなんのその！ これが、北見の焼肉愛！

道東の北見市で焼肉といえば、牛サガリ（横隔膜）や豚内臓など「ホルモン焼肉」が主役。人口12万人弱の北見市には焼肉店が70軒超あり、人口あたりの店舗数は全国1〜2位を争う多さだという。

およそ70年前、JR北見駅近くに家畜処理場があり、当時は廃棄していた内臓肉を仕入れ、屋台で出したのが北見焼肉の発祥。北見市周辺は酪農が盛んな地域で、新鮮かつおいしい肉を格安で入手できたことから、ホルモン焼肉が大人気となり、市

<お問い合わせ>
一般社団法人 北見市観光協会
●北海道北見市大通西2-2-1
☎0157-32-9900



1「北見厳冬の焼肉まつり」は北見市の一大イベント 2 開会式ではその年の新成人が会場中央の巨大七輪を模したステージに登壇して、点火するのが恒例となっている 3 会場に準備された大量の肉、下味をつけないのが北見式焼肉のルールのひとつ 4 七輪を使った焼肉の煙と参加者の熱気で、祭り会場は白いもやに包まれる



焼肉好きなら、一度は参加すべし！
が、チケットは即完売のプラチナチケット。

<お問い合わせ>
一般社団法人 北見市観光協会
●北海道北見市大通西2-2-1
☎0157-32-9900



道東 | 帯広市

32 上川大雪酒造 碧雲蔵

＜お問い合わせ先＞
碧雲蔵(帯広畜産大学内)
●北海道帯広市稲田町西二線15-1
☎0155-67-5901



3

帯広畜産大学と連携し、地域貢献の拠点に。

上川大雪酒造は産学共同による試みとして帯広畜産大学と連携し、大学敷地内に酒蔵を開設した。十勝地方には約40年前を最後に酒蔵がなかったため、待望の新酒蔵であり、2020年6月から醸造をはじめた。酒づくりの一部作業には学生

も参加する。酒米は道内産に限定し、地域限定販売の酒も提供する。札内川水系の名水を使い、力強さとキレがある「飲みすぎる酒」。北海道弁で「ついつい飲んでしまう」の意味で、十勝産の豊富な食材にあう食中酒を目標としている。

1 上川大雪酒造碧雲蔵は大学敷地内にある 2 酒づくりは見学が可能 3 地域限定販売の「十勝」純米

道東 | 野付郡別海町

33 野付半島

＜お問い合わせ先＞
別海町野付半島ネイチャーセンター
●北海道野付郡別海町野付63
☎0153-82-1270



湿原特有の景観に、260種以上の野鳥も観察。

野付半島は陸地から堆積した砂が海上に長く延びた日本最大の砂嘴。外海は根室半島に、内海は野付湾に面し、約26kmの細長い半島の先端は農具のカマのように曲がった形が特徴的であり、湿原特有の景観が見どころ。また、5～10月にかけて

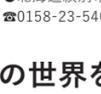
では、半島全域が原生花園となり、エゾエンゴサク、アッケシソウなどが咲き、天然のお花畑を楽しめる。周辺では、これまで260種以上の野鳥が観測されている。2004年には、野付半島と北海シマエビ漁を行う打瀬舟が北海道遺産に選定された。

1 荒涼とした風景から、野付半島の厳しい自然環境が感じられる 2 打瀬舟による北海シマエビ漁は明治時代から伝わる

道東 | 紋別市

34 紋別ガリヤ地区

＜お問い合わせ先＞
オホーツクガリヤタワー株式会社 北海道立オホーツク流水科学センター GIZA
●北海道紋別市海洋公園1 ●北海道紋別市元紋別11
☎0158-24-8000 ☎0158-23-5400



一年を通じて、流氷の世界を体感できる。

オホーツク海に面した紋別市は、厳冬期に着岸して海面を覆う流氷が大きな観光資源。紋別ガリヤ地区には、海面に突きだした氷海展望塔「オホーツクタワー」、餌やり体験ができる「アザラシシーパラダイス」など観光施設が充実。冬季には

流水観光船「ガリヤIII号 IMERU」でのクルーズも人気がある。また、世界で唯一の流水科学館である北海道立オホーツク流水科学センター「GIZA」では、-20°Cの厳寒体験室や流水水族館でのクリオネ展示など、見どころいっぱい。

1 冬季には「ガリヤIII号 IMERU」が流氷を砕きながら進むクルーズも楽しめる 2 「GIZA」ではクリオネの見学が通年で可能



1 コスモスフェスタ期間中はイベントも開催 2 彩り豊かなコスモスが公園一面に開花する姿には圧倒される

道東 | 紋別郡遠軽町

30 太陽の丘えんがる公園 コスモス園

＜お問い合わせ先＞
虹のひろば 管理棟
●北海道紋別郡遠軽町丸大
☎0158-42-0488



町民の誇りである、コスモス1,000万本が丘を彩る。

遠軽町「太陽の丘えんがる公園」内の一角にあるコスモス園では、毎年8～9月にかけて、約1,000万本のコスモスが咲き乱れる。2003年にオープンしたコスモス園は約10haと、日本最大級の広さ。在来種や黄花コスモスなど、約20種類が毎年植えられる。丘陵地一面に咲くコスモスは色とりどりで、そのパノラマ風景は圧巻。約1

か月間にわたってコスモスフェスタも開かれ、道内を中心に約5万人が訪れる人気スポットとなっている。花の手入れは種収穫から花植え、草取りまで遠軽町民がボランティアとして参加し、年間延べ2,000人が協力している。一面に咲くコスモスの花々は町の人々の誇り、そして住民の努力の結晶でもある。



1 併設されたスキー場のゲレンデには、道の駅の建物2階から直接出ることができる 2 ジップラインによる滑空は爽快!

道東 | 紋別郡遠軽町

31 道の駅 遠軽 森のオホーツク

●北海道紋別郡遠軽町野上150-1
☎0158-42-4536



道内初! 遠軽ICに隣接した、スキー場併設の道の駅。

2019年12月にオープンした「道の駅 遠軽 森のオホーツク」は、道内ではじめてスキー場「えんがるロックバレースキー場」を併設した施設である。建物は旭川・紋別自動車道路の延伸にともなって開設された遠軽ICに隣接。山側には樹上に組んだ木の足場を伝って森を移動できるツリートレッキング、空中のワイヤーロープ伝いに

滑車で滑空するジップラインなど、アクティビティも充実している。地元遠軽産の食材を活かしたメニューが豊富なフードコート、同駅が独自に開発した商品が数多く並ぶショップのほか、駐車場脇には足湯も。立寄りスポットとしてだけでなく、家族連れが一日楽しめる魅力にあふれた道の駅である。



道東 | 釧路市

44 阿寒湖フロストフラワー THE FROST FLOWERS OF LAKE AKAN

<お問い合わせ>NPO法人 阿寒観光協会まちづくり推進機構
●北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉2-6-20 ☎0154-67-3200



湖面に咲く可憐で神秘的な“冬の華”。

マリモで有名な阿寒湖では湖が結氷する12月～2月中旬頃まで、湖面に現れる「フロストフラワー」という自然現象が見え、凍結した氷の表面にできる霜の結晶で、別名“冬の華”とも呼ばれる。「氷点下15℃以下、無

風状態の晴天の早朝」などの条件が揃うと発生する。湖面を歩いてフロストフラワーを見学するガイドツアーもある。



道東 | 紋別郡湧別町

45 かみゆうべつチューリップ公園 KAMIYUBETSU TULIP PARK

<お問い合わせ>湧別町観光協会
●北海道紋別郡湧別町上湧別屯田市街地 ☎01586-8-7356



70万本のチューリップが国道沿いの公園を埋めつくす。

総面積7haの広さをもつ「かみゆうべつチューリップ公園」では、毎年5月上旬～6月上旬にチューリップフェアを開催。植付けや球根の掘り取りなど、栽培作業の一部は町民や地元小中学生が協力している。本

場オランダから直輸入された品種を含め約200種類、70万本のチューリップが咲き誇る光景は絶景。フェア期間中は各種イベントも盛りだくさん。



道東 | 帯広市

41 snow peak十勝ポロシリキャンプフィールド SNOW PEAK TOKACHI POROSHIRI CAMPFIELD

●北海道帯広市拓成町第2基線2-7 ☎0155-60-2000



snow peakが運営する、通年営業の人気キャンプ場。

日高山脈の東麓、帯広市南部にあるキャンプ場「snow peak十勝ポロシリキャンプフィールド」は、2017年夏からアウトドアブランドsnow peakが運営。冬季を含めた通年営業で、初心者や家族連れからエキス

パートまで利用客は幅広い。おもなキャンプ用品のレンタル、ユニット型キャンピングへの宿泊も可能。大自然のなかでゆったりとした時間を過ごせる。



道東 | 川上郡弟子屈町

42 屈斜路湖 御神渡り現象 THE ICE CRACKS FORM ON THE KUSSHARO LAKE

<お問い合わせ>川湯ビジターセンター
●北海道川上郡弟子屈町川湯温泉2-2-6 ☎015-483-4100



厳冬の湖に響き渡る神々の足音！

屈斜路湖では全面凍結した湖の厚い氷が割れてせりあがる「御神渡り現象」が厳冬期に見られる。アイヌ語で「カムイ・バイカイ・ノカ(神の歩いた跡)」と呼ばれる現象は、気温の変化による膨張と収縮で氷がぶつか

りあってできるもの。氷がきしむ深夜や早朝だけでなく、気温が上昇して氷が膨張する昼間にも、「キュインキュイン」「ガガガ〜」と神秘的な音が鳴り響く。



道東 | 河西郡芽室町

43 JAめむろファーマーズマーケット 愛菜屋 JA MEMURO FARMER'S MARKET AISAIYA

●北海道河西郡芽室町東めむろ3条南1-1-1 ☎0155-62-5315



農産物の宝庫・芽室の新鮮な地元産野菜がズラリ！

「JAめむろファーマーズマーケット 愛菜屋」は、地元産の採れたて野菜と加工品をおもに扱う農産物直売店。2000年に開設されて以降、4月下旬～11月末の期間限定営業ながら地元の人々に親しまれてきた。商品

には生産者の名前が記入され、安心して購入できるのも魅力。店内には宅配窓口もあり、遠方に暮らす家族や知人に送る利用者も多い。



道東 | 網走市

38 モヨロ貝塚 MOYORO SHELL MOUND

<お問い合わせ>網走市立郷土博物館分館「モヨロ貝塚館」
●北海道網走市北1条東2 ☎0152-43-2608



豊富な出土品と多様なテーマ別展示が魅力。

網走川の河口にある「モヨロ貝塚」は、5～9世紀にかけて展開したオホーツク文化を代表する遺跡。約1,300年前に暮らしたモヨロ人の集落跡が点在する遺跡に隣接する「モヨロ貝塚館」では、発掘された人骨、土器、

動物の骨など、多数の出土品をジオラマや映像を含めてテーマ別に展示。この地に渡来したモヨロ人の暮らしぶりを多角的に理解できる。



道東 | 北見市

39 温根湯地域 ONNEYU

<お問い合わせ>株式会社大江本家
●北海道北見市留辺薬町温根湯温泉466-1 ☎0157-45-2511



美白で知られる温泉郷に集客施設が次々と誕生！

「温根湯温泉郷」は1899年に開湯された歴史ある温泉で、弱アルカリ性の湯質が角質を溶かし、肌がすべすべになることから美白の湯と呼ばれる。現在は温泉宿泊施設のほか、「道の駅おんねゆ温泉」、地元物産販

売とクラフト体験工房がある「果夢林の館」、ユニークな展示で知られる「北の大地の水族館」、「北きつね牧場」などの集客施設も充実している。



道東 | 野付郡別海町

40 旧奥行白駅通所 THE FORMER OKUYUKIUSU RELAY STATION

<お問い合わせ>国指定史跡 旧奥行白駅通所
●北海道野付郡別海町奥行15-12 ☎0153-75-7501



現存する旧駅通所で開拓時代の旅を追体験。

駅通所は開拓時代に宿泊、人馬の継ぎ立てなどを担った北海道独自の施設。「旧奥行白駅通所」は1910～1930年まで、根室と別海を結ぶ交通拠点の役割を果たした。2018年秋に現存する建物の大規模保存修理が

完成し、一般公開されている(月曜休館)。周辺には旧国鉄奥行白駅、旧別海村営軌道風車連線奥行白停留所があり、一帯を含めた整備が計画されている。



道東 | 紋別郡遠軽町

35 白滝ジオパーク交流センター・埋蔵文化財センター SHIRATAKI GEOPARK VISITOR CENTER, ENGARU ARCHAEOLOGICAL CENTER

<お問い合わせ>遠軽町総務部ジオパーク推進課
●北海道紋別郡遠軽町白滝138-1 ☎0158-48-2020



黒曜石から、「大地」と「人」とのつながりを体感する。

遠軽町白滝は日本最大級の黒曜石産地。「白滝ジオパーク交流センター」では、火山活動による黒曜石誕生の物語を展示と映像で解説している。そして、同施設2階の「埋蔵

文化財センター」では、白滝遺跡群の出土資料の展示と体験活動(石器づくり)から、人と黒曜石の関わりを学ぶことができる。



道東 | 河東郡上士幌町

36 北海道バルーンフェスティバル HOKKAIDO BALLOON FESTIVAL

<お問い合わせ>上士幌町 商観光課
●北海道河東郡上士幌町字上士幌東3線238 ☎01564-2-4291



カラフルな熱気球が北の大空に集合！

上士幌町で8月上旬に開催される「北海道バルーンフェスティバル」は、全国から30機超の熱気球が集まる道内最大のバルーンイベント。1974年に開かれた初回の熱気球フェスから数えて、50年近くの歴史をもつ。

会場からカラフルな熱気球が一斉に飛びたつ風景は壮観。イベント期間中は来場者も熱気球への搭乗体験ができる。



道東 | 根室市

37 金刀比羅神社例大祭 KOTOHIRA SHRINE ANNUAL FESTIVAL

<お問い合わせ>金刀比羅神社社務所
●北海道根室市琴平町1-4 ☎0153-23-4458



根室の夏の風物詩。豪華で勇壮な1kmにわたる大行列。

根室市で開催される「金刀比羅神社例大祭」は、1888年から続く伝統行事。8月の市内巡幸では、重さ1.5トンの「金のみこし」が担がれ、大通りを練り歩く。見どころは4つの祭典区ごとにみられる山車と、それに続く

「やっこ」奴行列、笛太鼓、金棒、手古舞など、市民約1,300人で構成される約1kmの大行列。踊りや笛太鼓の楽曲を競いあう勇壮な祭りは、根室の夏の風物詩である。



日本海とオホーツク海にはさまれた、北海道の北端に位置する道北エリア。旭川や富良野、美瑛などの牧歌的な風景だけでなく、独特の地形や自然環境、固有種の動植物が生育・生息している日本最大級の国立公園「大雪山国立公園」や、最北の国立公園「利尻礼文サロベツ国立公園」など、北海道ならではの自然の厳しさや美しさを堪能することもできます。道北エリアの冬は北西季節風の影響を受けるので、全域にわたって降雪量が多く、日本海側は豪雪地帯です。なかでも内陸部は、日本でもっとも寒いエリアといわれています。また、昼夜の気温差が大きいため、栄養価が高い、おいしい農作物が育つ地域としても有名です。

#TAVIAS × 道北





リシリとう れぶんとう
利尻島・礼文島
アドベンチャーリズム
 RISHIRI ISLAND, REBUN ISLAND ADVENTURE TOURISM
 >>> P53

46



びふか
美深白樺ブルワリー
 BIFUKA SHIRAKABA BREWERY
 >>> P59

49



藤田水産
 FUJITA SUISAN FISHERIES
 >>> P66

55



田中青果
 TANAKA FRUITS AND VEGETABLES
 >>> P57

48



国稀酒造
 KUNIMARE SAKE BREWERY
 >>> P65

53



伊勢ファーム
 ISE FARM
 >>> P55

47



54



宗谷地区景観
 SOYA DISTRICT LANDSCAPE
 >>> P66

50



青い星通信社
 TOURIST HOME & LIBRARY
 >>> P61

51



だったん
韃靼そば
 BUCKWHEAT SOBA NOODLE
 >>> P63

52



さんけい
レストラン山恵
 RESTAURANT SANKEI
 >>> P64

HOKKAIDO 道北 TAVI MAP

まだまだあるぞ! 発見だらけの道北へ。



ワクワクがとまらない、最北の島にでかけよう!

道北 | 利尻郡利尻富士町・利尻郡利尻町・礼文郡礼文町

46 **利尻島・礼文島**
アドベンチャーツーリズム
RISHIRI ISLAND, REBUN ISLAND ADVENTURE TOURISM

日本最北の離島として、利尻島と礼文島は同時に語られることが多いが、成り立ちは大きく異なる。火山活動で生まれ、海面から急峻な山がそびえる利尻島と平坦な海底が隆起して陸地となった礼文島。気候や植生も違い、それぞれの特長があるなかで、近年はアドベンチャーツーリズムに注目が集まっている。

円い形をした利尻島の中央に立つ利尻山(別名・利尻富士、標高1721m)は、日本百名山のなかで最北の山。四方を海に囲まれた山頂からは、眼下に礼文島サハリン、道北のサロベツ原野などが展望できる。鵜泊を起点として登山する場合、山頂への往復は10時間の行程となり、準備は万端に冬はある程度の体力とスキルが必要だが、最近ではバックカント

リースキーの人气が高まってきた。鵜泊を拠点に活動する地元ガイドの渡辺敏哉さんがはじめたツアーで、スキー装備などを自ら背負って雪道を登り、山頂からは海を眺めながら、パウダースキーを爽快に滑降できる。迫力ある豪快な滑りが魅力だが、初心者に適したコースもあって、利尻島の冬を満喫できる。

一方、礼文島は島固有の花が多く、春から夏にかけては花観察を含めたトレッキングが人気。スコトン岬、久種湖、礼文岳(標高490m)、桃岩展望台などトレッキングコースは数多い。

ひと味違ったツアーであれば、西側の崖に沿って透明度の高い海を旅するカヤックツアーを体験したい。海からしか近づけない絶壁など、貴重な景観と手つかずの自然を観察でき、地上で見る礼文島とはまた違う表情に出会えるだろう。

厳しい自然環境にある両島だが、季節ごとにほかの地域では味わえない冒険に挑戦できることは確か。どんな形にせよ、一度は訪れてみたい島である。



8	4	1	
9	5		
10	6		
11	7		
		3	2

1・2・3 積雪期はまた別の表情を見せる利尻山。ここでしか味わえないバックカントリースキーは爽快感を味わえる 4・5 夏場のカヤックツアーは忘れられない自然体験となる 6 利尻島のオタトマリ沼には遊歩道も整備され、20分ほどで1周できる 7 映画のロケ地にもなった礼文島「北のカナリアパーク」から望む利尻富士 8 夜に映える星空は圧巻のひと言 9 礼文島山頂からの眺め、天候がよければ利尻富士もくっきり見える 10 特定国内希少野生動物種に指定されているレプンアツモリソウ 11 礼文島にある久種湖は、湖としては日本最北端の湖、周囲は一面の原野が広がる

Guidance

利尻町沓形(くつがた)が活動拠点の佐藤ガイドは登山、山スキー、スノーボード、スキューバダイビングなど海にも山にも対応。ボートでの海釣りはクロマダゴ、ホッケなどが獲物とか。

Bookmark

利尻島は海岸線を道路(約55km)が一周していて、クルマや自転車で見どころを散策でき、北部にはサイクリングロードもある。また、季節を問わず、海釣りやサーフィンを楽しめる。

利尻島

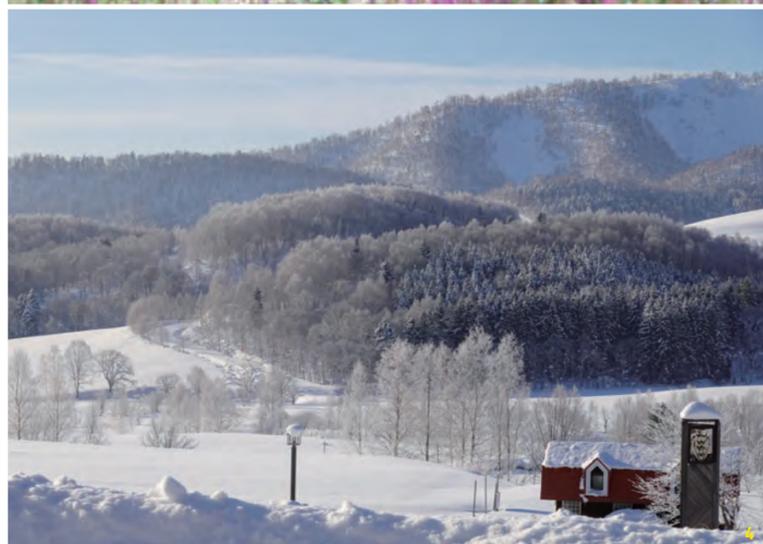
<お問い合わせ>
まるぜん観光・渡辺敏哉ガイド
●北海道利尻郡利尻富士町鵜泊字栄町227-5
☎0163-82-2295

利尻島・礼文島

<お問い合わせ>
群来留(くさる)・佐藤和久(さとうかずひさ)ガイド
●北海道利尻郡利尻町沓形字日出町50-5
☎0163-84-2561



1生産者のひとりである伊勢昇平さんの熱意なくして、「江丹別の青いチーズ」は生まれなかった 2地区内に誕生したパンの店は、週末には行列ができるほど人気 3直売店の隣接地には牧草が広がり、草を食む乳牛の姿が間近に見える 4北海道でも有効の降雪地として知られる江丹別地区。夏と冬の温度差は60℃以上の厳しい自然環境だ



数か月待つ価値あり！
あなたもきっと虜になる。

地域の特性を活かし、丹精込めてつくられた「江丹別の青いチーズ」。

多くの人を魅了するブルーチーズで、江丹別を世界一の村へ！

道北 | 旭川市

47 伊勢ファーム ISE FARM

●北海道旭川市江丹別町拓北214
☎0166-73-2148



Guidance

「江丹別の青いチーズ」としてプレーン、酒粕熟成、ワイン熟成の3種類を製造販売。農場の直売店「COW & CALF」、地元レストラン「CHIRAI」のほか、ネット通販でも入手できる。

Bookmark

隣接されている直売店「COW & CALF」は、同牧場の牛乳を使ったソフトクリームを販売。火曜定休。冬季は休業となる。

このチーズに魅せられて、翌年には江丹別地区に新たにレストランが開業され、「青いチーズ」を使った料理やチーズケーキの人気店となった。さらに、2021年春には隣接地にパンの店もできた。「世界一のブルーチーズをめざす。そして江丹別を世界一の村」と夢を語る伊勢さん。彼の発信力に惹きつけられ、江丹別に人が集まり、新たな地域の魅力が醸成されつつある。

順調な滑り出しだったが、大きな挫折も経験した。2015年、発酵工程でトラブルが生じ、安定したチーズ製造に行き詰まったのである。そこで自らが追究する味と、安定してつくる手法を求めて一年間休業。ブルーチーズの名産地、フランス西部のオーベルニュ地方を訪問し、チーズ工房に頼みこんで、数か月かけて製造の秘訣を学び直した。そして2017年、失敗を重ねて生まれたのが、「江丹別の青いチーズ」である。従来の発酵法に加えて、地元酒蔵の酒粕、富良野産ワインで熟成させる手法などを試み、納得のいく味にたどり着いた。

旭川市郊外、江丹別の丘陵に「伊勢ファーム」という小さな牧場がある。自然放牧で育てられた乳牛は約20頭。その濃厚な牛乳を原料に使ったブルーチーズは、青が特有の臭みがなく、牛乳のまろやかな風味が特長の逸品。国産の食材において史上初、大手航空会社のファーストクラス機内食にも採用されるが、生産量が少なく、入手が難しい。

江丹別は厳冬期マイナス41℃、真夏には38℃を記録するほど厳しい自然環境で知られる集落である。チーズを製造するのは、その故郷が子どもの頃は嫌いだったという伊勢昇平さん。高校生の時、実家で採れた牛乳を使い、おいしいチーズをつくることを決断し、大学卒業後はチーズづくりが盛んな十勝地方で修業した。その後2011年、江丹別でチーズづくりに成功した。



Guidance

品質のよさが評価され、現在は三越札幌、札幌エスタ、新さっぽろサンピアザにも店舗を構え、本州の百貨店で開かれる物産展にも出展。道内だけでなく、道産の郷土食を各地に広めている。

Bookmark

留萌観光協会とともに「にしん漬け」教室を開催し、伝統食を伝承する試みを続けている。一方、本店に隣接した野菜カフェでは、野菜・果物の新たなおいしさを発信する。

個人商店の頃の店舗。創業から約90年にわたり、留萌の地で地元食材を提供してきた。



7	4	1
8	5	2
9	6	3

1・2・3 田中青果の主力商品である「にしん漬け」は二段仕込みで丹精込めてつくられる 4・5 同社では、伝統保存食をつぎの世帯に伝えるため、留萌観光協会とともに「にしん漬け教室」も開催している 6・7 ビクルスなどの洋風漬物、万能ソースなどは見た目カラフルで魅力的 8・9 本店に隣接するカフェでは、野菜や果物を中心としたこだわりの料理を手軽に楽しめる



商品化まで15年！
漬物名人の“にしん漬け”。

その時期に一番おいしい旬の野菜を使い、彩りも鮮やかに素材のうま味を引きだす。

道北 | 留萌市

48 田中青果 TANAKA FRUITS AND VEGETABLES

●北海道留萌市栄町2-4-24
☎0164-42-0858



三代の想いが結実した、祖母秘伝の味は絶品。

北海道で冬場の食材として欠かせないのが「にしん漬け」。大根やキャベツなどの野菜といっしょに身欠きニシンに麴を加えて漬けた郷土食である。冬が近づくと、各家で大量の大根を干す光景は北海道の風物詩でもあったが、手づくりする家庭は減りつつある。

そのにしん漬けを製造する会社のひとつが、留萌市にある青果店「丸々田中青果」。1931年創業の老舗青果店で、1974年に漬物部を設け、浅漬けなども手がけてきた。現社長の田中欽也さんの母方の祖母は漬物名人として知られ、欽也さんも子どもの頃からにしん漬けに親しんできた。先代社長の父・常男さん（故人）はその味を全国に広めることが夢でもあった。事業を継ぐにあたって、欽也さんは野菜と漬物だけでは会社の成長が見込めないと考え、祖母秘伝のにしん漬けを商品化して、先代の思いを継承しようと決意した。しかし、

流通に耐えうる商品の開発は苦労の連続で、商品化までに約15年を費やしたという。

にしん漬けは発酵食品であり、麴・塩の量・湿度・温度など微妙な違いで味が変化する。また、時間の経過とともに発酵が進むことで袋が膨れる。何回も改良を重ね、下漬け・本漬けの二段仕込みによる製法に工夫をこらし、独自の技で野菜の乳酸発酵と麴の甘味、ニシンの旨味を凝縮させる方法で安定した味を生み出した。

妻の美智子さんは「ニシン漬けは故郷・留萌の味。食べると故郷の風景が浮かぶ」と話す。欽也社長が商品パッケージに書いた「心象風情 極めるが如し」には、その思いが込められている。

今では店の看板商品になったにしん漬けの発酵技術や知識を活用し、2007年に地元食材を漬けたビクルスも開発。地元愛に満ちた心意気で留萌の魅力を伝えていく。



1 醸造用タンクはレストラン店内からガラス越しに見える 2 店内では個性が異なる生ビール数種類を常時味わえる 3 醸造所と同じ建物に併設されたレストラン「BSB」。地元産の羊肉などを使ったサイドメニューにグラスも進む 4・5 毎月のように新作ビールが生みだされ、ここだけの「うまい!」が広がっていく



かつて農産物の貯蔵用に使われていた赤レンガ倉庫が、美深白樺ブルワリーの小さな醸造所に再生された。

日本最北のクラフトビールに乾杯!



ここでしか味わえないクラフトビール醸造は、地域活性化の取り組みでもある。

道北 | 中川郡美深町

49 美深白樺ブルワリー BIFUKA SHIRAKABA BREWERY

●北海道中川郡美深町大通北4-9

Restaurant BSB (併設)
●営業時間 / 12:00~22:00 (年中無休)
☎01656-8-7123



Guidance

レストランでは最大10種類の生ビールを販売。店頭での量り売りもある。酵母が生きているので(非加熱処理)、ボトル詰めでも賞味期限は約60日と短く、冷蔵保存が必須。

Bookmark

2017年夏に開催したビールイベント「美深クラフトビアフェス」では、醸造所&レストランが会場となり、参加者は地元食材とクラフトビールを味わった。

りの物語に意味がある。一杯の味を究めたい。(高橋さん)。めざすのは、夏と冬で寒暖差が約80℃になる厳しい気候ながら、豊富な食材が誇れるこの地に適した、オンリーワンの味にたどり着くこと。美深の自然環境のなかで飲んでこそ、本来の味を堪能できる一杯を。その信念のもとに、新しいビールづくりへの挑戦は続いていく。

社長を務める高橋克尚たかはしよしなむねさんは、東京の大手IT企業でシステム構築などの仕事に携わってきた知人から聞いた地域おこしの話題に興味を持った高橋さんは町を訪れ、事業創出を進めるオーナーで酪農家・柳生佳樹やぎゅうよしきさんの構想に共感。ビールの仕込み水に白樺樹液を使う個性の強さ、新たな事業を地域から発信する可能性に魅力を感じたという。そして、転職・移住を決め、会社創設に関わった。

「長い視野で見たとき、地域と一体となったクラフトビールづく

白樺樹液を仕込み水に使い、めざすは究極の一杯。

北海道を代表する樹木・白樺樹液はアミノ酸など栄養が豊富で、アイヌの人々も飲用していたと伝わる。その樹液を材料に使い、数年前からクラフトビールづくりに取り組むのが美深町にある「美深白樺ブルワリー」だ。

春先の限られた期間しか採取できない樹液だが、同町では年間約60トンを生産している。牛・羊などの酪農、農業が盛んでビールにあう食材が揃う地域。ビール醸造による事業創出をめざし、2017年に試しに開いたビールイベントでは、人口4300人の町に500人以上の人が集まるほどで、需要も見込まれた。事業の本格化に向け、じゃがいも貯蔵用に使われていた築90年の赤レンガ倉庫を改装。醸造職人の確保、設備の導入、ビールの委託醸造や試作を重ね、2019年夏、醸造所とレストランを開業した。日本最北のクラフトビール醸造所の誕生である。



道北 | 中川郡美深町

50 青い星通信社 TOURIST HOME & LIBRARY

<お問い合わせ先>
株式会社 青い星通信社
●北海道中川郡美深町紋穂内108
☎080-9002-7724



客室の窓は大きく取られていて、外の風景もアクセントに。東側を向いた「風笛」の部屋からはJR宗谷本線を走る列車も見える。



東京在住の編集者が移住し、警察官舎をリノベーション。

建物には、その土地と人にまつわる「物語」がある。それを感ぜさせてくれるのが、美深町紋穂内の草原に立つ小さなホテル「TOURIST HOME & LIBRARY」青い星通信社である。
元の建物は約70年前、国家地方警察の職員官舎として建設された2棟。紋穂内地区の高台に建設された通信施設の保守を担当する職員と家族が暮らしていた。名寄盆地北部に位置する美深町の冬は、マイナス30℃近くにもなる極寒の土地であり、外壁は青煉瓦の頑丈な造り。その後、役目を終えた建物は地域の集会所として使われたが、長らく廃屋同然だった。

かつて編集者として東京都に在任し、月刊情報誌の編集長を務めていた星野智之さん。取材で美深町を訪れた2004年以降、何度か町を訪ねるうち、本好きの旅行者が集う宿泊施設の構想が生まれ、おあつらえ向きのこの建物に出会った。
星野さんはこの地を買い取り、建物をリフォーム。2019年6月にホテルとして再建した。平屋建て別棟だった2棟(宿泊棟とダイニング&ライブラリー棟)を内廊下でつなぎ、客室はツインベッドの「水脈」、ダブルベッドの「火影」、JR宗谷本線が間近に見える「風笛」の3室を設けた。床や壁に天然木を使い、落ち着いた雰囲気の内、広窓からの景色とともに、地元食材を使った料理にもこだわる。
開業後、旧職員官舎に縁のある人たちの「出会い」もあった。今は首都圏に在住する年配の男女から電話があり、「そこで暮らしていました」「男性」「私が生まれの家なんですよ」「女性」と思ひ出話を聞くことができたという。数十年の時空を超えて、人々の記憶は風雪とともに、確かに青煉瓦の壁に刻まれていた。星野さんが営むミニホテルもこれから多くの「物語」を紡いでいくことだろう。



1 入口の左手にはライブラリーが 2 地産地消にこだわった食事を楽しむ 3 ダイニングでは温かみのある照明のもと、寛いだ時間を過ごせる 4 オーナーとゲストとの会話も弾む

Guidance

ホテル名の「青い星通信社」は、オーナーの星野さんが経営している編集会社の社名から。かつて通信技師の家族たちが住んだ旧職員官舎にもつながる“通信”に思いを込めた。

Bookmark

美深町は村上春樹の小説「羊をめぐる冒険」のモデルとされる町。ダイニング&ライブラリー棟の書棚には村上作品のほか多くの本が並び、読書好きが寛げるスペースとなっている。



通信社という名の、 ホテルらしくないホテル。

草原の小さなホテルに夜の帳(とぼり)が下りる頃、建物の温かな灯りとともに、周囲の静寂が深まる。



長年にわたり風雪に耐えてきた青煉瓦の外壁は、建物が生まれ変わった今もそのまま使用されている。





鷹栖町にある「レストラン山恵」は、野生のエゾシカをおもな食材にするジビエ料理のレストラン。料理は鹿肉を中心に40種類ほどあり、スイーツや飲み物も充実している。店長を務める荒田恵里さんは、狩猟免許を持つハンターでもある。これまで鹿肉は地元での流通は意外と少なく、首都圏などに供給されることがほとんどだった。そこで鹿肉のおいしさを地元で伝えたいとの強い思いから、2014年に開業した。

提供する鹿肉は脂肪が多く、わらかいのが特長で、エゾシカの捕獲時期、処理方法にも徹底的にこだわる。脂肪が乗る冬場に捕獲した2歳以上の雌、3〜4歳までの雄に限定。仕留めたのちに適切な処理を施せば、特有の臭いも残らない。店名は「山の恵み」から、生き物の命をいただくからこそ、最善の方法で捕獲し、もっともおいしい状態の鹿肉を味わってほしいという。それは荒田さんの変わらぬ願いである。

流通の少ない地元こそ、ジビエ料理の本当のおいしさを広めたい。



道北 | 上川郡鷹栖町
RESTAURANT SANKEI

ハンターのこだわりが
ひきたてる鹿肉のおいしさ。

● 定休日 / 火曜日

<お問い合わせ>
北建建設有限会社 山恵
● 北海道 上川郡鷹栖町 13 線 16 号 2
☎ 0166-87-4229



まだ全国的な知名度は低いが、「韃靼そば」が注目を集めている。日本そばと比べ、抗酸化作用のあるルチン成分が80〜100倍あり、血圧・血糖値改善などの効能も期待できる。韃靼そばはこれまで国内で栽培されてきたが、苦みが強く、「苦そば」とも呼ばれていた。しかし、2013年に苦みが少ない新品種「満天きらり」の育成に成功し、その栽培が拡大している。

オホーツク海沿岸の雄武町は、漁業と酪農が盛んな町だが、かつては牧草地などの耕作放棄地が国内一の広さだった。その再活用を図るため、地元企業（株式会社神門）がこうした土地をそば畑に転用し、今では韃靼そばの作付面積が国内一の規模まで拡大（2021年時点）で260ha。耕作放棄地を有効活用した好例として国からも評価された。

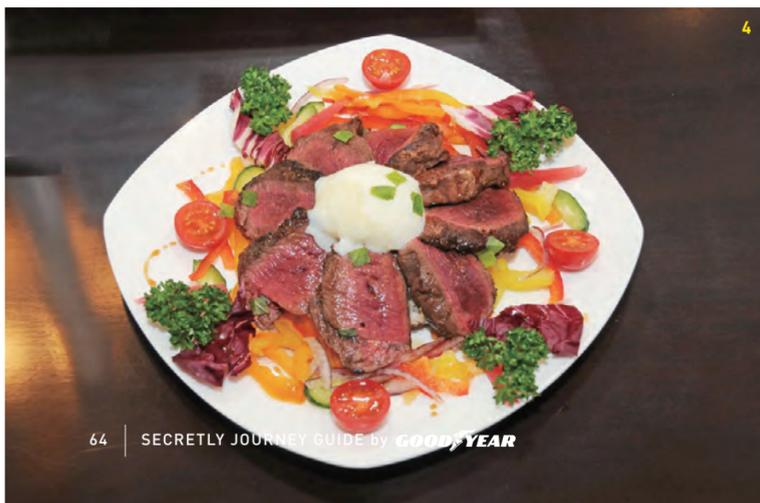
1 一般的なそばの花は白だが、韃靼そばはルチン成分を含んだ黄色い花が特長 2 オホーツク海沿岸の農地に広大なそば畑が広がる 3・4 製粉から乾麺への加工、パッケージ化までを地元で一貫して手がけている



道北 | 紋別郡雄武町
だったん 韃靼そば
BUCKWHEAT SOBA NOODLE

“苦そば”は過去のもの。
新品種の栽培が拡大中!

<お問い合わせ>
株式会社神門
● 北海道紋別郡雄武町雄武62-1
☎ 0158-84-2333





1 風車群が緑の丘に独自の風景を生み出す 2 「白い道」からは遠く利尻島を望める地点もある

道北 | 稚内市



54 宗谷地区景観
SOYA DISTRICT LANDSCAPE

<お問い合わせ先>
稚内観光協会案内所
●北海道稚内市中央3-6-1
☎0162-22-2384



丘陵に立つ風車群と白い道の競演。

日本の最北に位置する稚内市周辺は風の強い地域として知られ、その風を利用する風力発電が市内各所にある。宗谷岬の後背地に広がる宗谷丘陵には、57基の風車が建ち並ぶユーラス宗谷岬ウインドファームがあり、2005年から操業されている。北海道遺産に指定されている周氷河地形で形成されるなどらかな丘の多くは現在、牧草地となってい

て、発電所の設備容量は5万7,000kW。林立する風車群は、宗谷丘陵を象徴する景観になっている。また、丘陵にある遊歩コース(フットパス)の一部には、約3kmにわたってホタテ貝の貝殻を砕いて敷き詰められていて、「白い道」と命名されている。緑色の牧草地と白色の道の対比が絵画のような光景となり、新たな観光スポットとして注目を集めている。



1 タコの乾燥作業。加工や味付けに工夫を重ね、定番商品のほか新商品も次々と誕生している 2 この大きさのタコを扱うことも! 3・4 店舗内にはところ狭しとタコ珍味が陳列されている

道北 | 留萌郡小平町



55 藤田水産
FUJITA SUISAN FISHERIES

<お問い合わせ先>
鮎専門店 ふじたのたこくん
●北海道留萌郡小平町字鬼鹿広富90
☎0164-57-1048



嗜むほどに味わい深い、タコ珍味の逸品。

日本海に面し、かつてはニシン漁が盛んだった小平町でタコ珍味を製造・販売する藤田水産。1956年の創業以来、おもに地元の前浜で収穫したタコの燻製加工などの珍味を商品化してきた。丸ごとのほか、足・頭・皮など、内臓以外の部位を工夫して食べやすく味付け。酒のつまみ、おやつとして人気を集めている。

直売所と住居を兼ねる建物は明治期に建てられた、築100年を超える元ニシン番屋。店の前を走る国道239号(日本海オロロンライン)の向こうには雄大な日本海が広がる。3代目の藤田眞社長夫婦に加え、跡継ぎの卓也さん夫婦も7年前に東京からUターンし、家族総出で地元名物であるタコ珍味の魅力を創出している。



道北 | ましげ 増毛郡増毛町

53 国稀酒造
KUNIMARE SAKE BREWERY

北海道遺産に登録された、日本最北の酒蔵。

かつてニシン漁で賑わった日本海沿岸の増毛町には、日本最北の酒蔵「国稀酒造」がある。北前船の往来が盛んだった頃、地元で呉服問屋を営んでいた本間家がはじめた酒蔵で、1882年の創業。暑寒別岳の伏流水を醸造に使用して仕上げた日本酒は、淡麗辛口な飲み口。道北の地酒として高い知名度を誇る。

冬の極寒に耐えられるよう、おもな蔵は120年前につくられた軟石による石づくり。店舗のほか、石蔵のひとつが資料館として公開され、奥の蔵では試飲、醸造蔵の一部は見学もできる。また、近隣の千石蔵にはニシン漁に使われた船が展示されている。

●北海道増毛郡増毛町稲葉町1-17
☎0164-53-1050



1 北海道遺産にも登録されている風格のある酒蔵の外観 2 建物内部にはショップ、資料室、利き酒コーナーなどの見どころが多い 3 資料室では、国稀ブランドの歴史を知ることができる 4 千石蔵にはかつてニシン漁に使われた木製船も展示されている

極寒の地で、酒づくりへの情熱を燃やし続ける。





道北 | 稚内市

62 稚内の棒鱈

BOUDARA IN WAKKANAI
＜お問い合わせ＞稚内棒鱈組合事務局(株式会社うろこ市内)
●北海道稚内市中央5-6-8 ☎0162-23-7820

棒鱈の天日干し風景は、春を告げる風物詩。

真鱈を干した保存食「棒鱈」は関西地方の正月料理には欠かせない食材で、稚内はその一大生産地。ノシヤップ岬西側にある工場では、初冬から早春にかけて真鱈を乾燥処理し、仕上げは屋外にあるやぐらで約

1か月ほど天日干し(2~5月)する。その光景は早春の風物詩。地元では棒鱈を使った料理レシピを開発中で、地域活性化にも期待がかかる。



道北 | 稚内市

63 南中ソーラン

NANCHU SORAN
＜お問い合わせ＞稚内市教育委員会 文化・社会教育課
●北海道稚内市中央3-13-15 ☎0162-23-6520

稚内「南中ソーラン」から全国に広がった踊りの輪。

ソーラン節をロック調にアレンジして踊る「南中ソーラン」は、稚内市立南中学校が発祥。民謡歌手の伊藤多喜雄の編曲に同校の先生と生徒が所作を創作し、のちに舞蹈家の春日寿升が再構成した。1993年の全国

大会グランプリ受賞をきっかけに、各地の学校やグループに活動の輪が広がった。地元では「南中ソーラン全国交流会」などで踊りが披露される。



道北 | 稚内市

60 稚内カントリークラブ

WAKKANAI COUNTRY CLUB
●北海道稚内市大字声間村字恵北 ☎0162-26-2821

ゴルフファンが憧れる、日本最北のリンクス。

「稚内カントリークラブ」は海近くの平坦な丘陵地形に良質な砂地の上にグリーンが広がる立地。ゴルフ発祥の地スコットランドのリンクスを思わせる風景のゴルフコースで、ある雑誌で「死ぬまでに一度は行きた

いゴルフ場」のひとつにも選定された。地元利用者はもちろん、稚内空港からクルマで90秒の好立地で道外からのリピーターも数多い。



道北 | てしお 天塩郡豊富町

61 豊富温泉

TOYOTOMI ONSEN
＜お問い合わせ＞豊富温泉ふれあいセンター
●北海道天塩郡豊富町温泉 ☎0162-82-1777

皮膚炎にも効くといわれる、世界でも珍しい油風呂。

1926年、石油探掘中に天然ガスとともに湧出した温泉がもととなり、日本最北の温泉郷として発展した「豊富温泉」。わずかに油分を含み、石油臭のある湯は通称「油風呂」と呼ばれる世界的にも珍しい泉質で、ア

トピー性皮膚炎など、皮膚疾患の改善に効果があるとされている。宿泊施設内の温泉のほか、日帰り入浴もできる。



道北 | うりゅう 雨竜郡沼田町

58 沼田町夜高あんどん祭り・沼田町化石体験館

NUMATA YOHTAKA ANDON FESTIVAL, MUNATA FOSSIL MUSEUM
＜お問い合わせ＞
沼田町観光協会 ●北海道雨竜郡沼田町北一条4-2-2 ☎0164-34-6373
沼田町化石体験館 ●(夏期のみ)北海道雨竜郡沼田町字幌新381 ☎0164-35-1029
●(冬期)沼田町教育委員会 北海道雨竜郡沼田町南1条4-6-5 ☎0164-35-2132

北海道唯一の喧嘩あんどんや、珍しい化石体験を楽しめる。

毎年8月に開かれる「沼田町夜高あんどん祭り」は煙びやかで勇壮な祭り。重さ5トンの大型あんどん2台を互いにぶつけあうクライマックスは迫力満点。一方、「沼田町化

石体験館」では、沼田地域で発見された数多くの脊椎動物(ヌマタナガスクジラ、クビナガリュウほか)やホタテ貝の化石などを展示。ミニ発掘やレプリカ化石づくりも好評だ。



道北 | うりゅう 雨竜郡幌加内町

59 そば畑と朱鞠内湖

SOBA FIELD, LAKE SHUMARINAI
＜お問い合わせ＞幌加内町観光協会
●北海道雨竜郡幌加内町字幌加内 ☎0165-35-2380

一面に白い花が咲くそば畑と朱鞠内湖は幌加内の宝!

幌加内町一帯は、そばの作付面積が3,200haで日本一の規模。幌加内そばとして知られ、夏場のそば畑は一面が白い花で覆われる。収穫後の9月の新そば祭りも人気。また、朱鞠内湖は湛水面積23.7km²で日本最

大の規模を誇る人造湖。複雑な地形と森林が天然湖に近い風景を生みだし、幻の魚イトウも生息。休日は釣りやカヌー、キャンプなどでにぎわう。



道北 | うりゅう ちっぷべつ 雨竜郡秩父別町

56 キッズスクエアちっくる・キュービックコネクション

KIDS SQUARE CHIKKURU, CUBIC CONNECTION
＜お問い合わせ＞
キッズスクエアちっくる ●北海道雨竜郡秩父別町1264-1 ☎0164-34-6070
秩父別町教育委員会施設管理係 ●北海道雨竜郡秩父別町1264-1 ☎0164-33-2555

家族で楽しめる屋内外の遊戯施設を新設。

「ベルパークちっぷべつ」内で2017年に完成した屋内遊戯施設「キッズスクエアちっくる」には、道内最大級のネット遊具、クライミングウォールなど子ども向け遊具が充実。

また、四角いキューブを組みあわせてつくられた「キュービックコネクション」は6階層で高さ13mの屋外遊戯施設。ジャングルジムやリングスライダーなどがあり、家族で楽しめる。



道北 | うりゅう 雨竜郡北竜町

57 北竜町ひまわりの里

SUNFLOWER FIELD IN HOKURYU TOWN
＜お問い合わせ＞北竜町ひまわり観光協会
●北海道雨竜郡北竜町字和11-1 ☎0164-34-2111

200万本の黄色いヒマワリが大地を埋めつくす。

「北竜町ひまわりの里」では毎年7月中旬~8月下旬、「北竜町ひまわりまつり」が開かれる。23haの広大な畑に200万本のヒマワリが咲き乱れる。期間中は20万人超の観光客が訪れる北竜町を代表するイベント。ヒマ

ワリでつくられた巨大迷路、飲食物や地元産のヒマワリ油など、地元名産品を購入できる観光センターも併設。花火大会などの各種催しが会場を盛り上げる。





道北 | 旭川市

70 旭川デザインセンター ASAHIKAWA DESIGN CENTER

●北海道旭川市永山2条10-1-35 ☎0166-48-4135



地元メーカーが集結した旭川家具の展示拠点。

「旭川デザインセンター」は2017年にリニューアルされた約1,000坪の大型施設。旭川家具工業協同組合の運営で、家具産地として知られる旭川ので元メーカー30社超の各種家具が展示・販売され、一般客も気

軽に見学できる。毎年夏に開かれる旭川デザインウィーク期間中には、体験型イベントや家具工場の見学などの各種行事も企画されている。



道北 | 滝川市

68 たきかわ菜の花まつり TAKIKAWA NANOHANA MATSURI

<お問い合わせ>たきかわ観光協会
●北海道滝川市栄町4-9-1 ☎0125-23-0030



黄色い菜の花が見渡す限り、丘一面に広がる。

滝川市の春を彩る一大イベント「たきかわ菜の花まつり」。同市は、ナタネの栽培で国内有数の作付面積を誇り、5月中旬～6月上旬に丘陵地を黄色く染める。この時期に道の駅たきかわで開催される菜の花まつり会場

は、地元グルメや菜の花スイーツなどの特産品を販売する。また、運転手によるガイド付きの菜の花タクシーや、菜の花畑をゆったり見ることができるレンタサイクルを利用できるので、菜の花畑の散策を満喫してみてください。



道北 | 滝川市

69 たきかわ紙袋ランタンフェスティバル TAKIKAWA KAMIBUKURO LANTERN FESTIVAL

<お問い合わせ>たきかわ観光協会
●北海道滝川市栄町4-9-1 ☎0125-23-0030



冬の滝川で揺れるロウソクのやさしい灯。

「たきかわ紙袋ランタンフェスティバル」は、毎年2月に開かれる3時間限定のイベント。滝川市出身の彫刻家・五十嵐威暢氏の発案ではじまった行事で、切り込み模様を入れた紙袋の内部にロウソクを灯し、市内

会場にずらりと並べられる。約15,000個の紙袋ランタンは市民らの協力による手づくり。穏やかな灯が冬の町並みに温かさをもたらす。



道北 | 旭川市

66 氷彫刻世界大会 WORLD ICE SCULPTURE COMPETITION

<お問い合わせ>北海道新聞旭川支社事業
●北海道旭川市4条通9 ☎0166-21-2555 (土・日、祝日除く 9:30～17:30)



厳冬の旭川を彩る氷アートの祭典。

国内最低気温-41℃の記録を持つ旭川。「氷彫刻世界大会」は旭川冬まつりの関連事業として、毎年2月に駅前広場と平和通買物公園で開かれ、2022年の開催で50回の節目を迎えた。国内外から一流の氷彫刻家

が参加、2昼夜(40時間)かけて作品づくりの腕を競う。審査後はそのまま展示され、夜はライトアップが幻想的。凛とした空気の中、数日間だけ街を彩る芸術性の高い氷のアートが観光客を魅了する。



道北 | ましけ 増毛郡増毛町

67 増毛フルーツワイナリー MASHIKE FRUIT WINERY

●北海道増毛郡増毛町暑寒沢184-2 ☎0164-53-1668



シードルの個性を大切に、一杯にける情熱と愛情。

暑寒別岳からのきれいな水、水はけがよい土壌、恵まれた自然条件で多くの果樹園が、ここ増毛を彩っている。この地でフルーツワイナリーを営む堀井さん夫婦は、収穫されたそのままでもおいしいりんごを使って

シードルを醸造する。その年に収穫された一番いいバランスのりんごでつくられるシードルは、その年のよさを秘めた味わいとなっていく。そのやさしい味わいは、はじめてのお酒としてもおすすめです。



道北 | 富良野市

64 北海へそ祭り HOKKAI HESO FESTIVAL

<お問い合わせ>大滝写真館
●北海道富良野市幸町2-26 ☎0167-22-3264



腹に描いた顔がユーモラスに揺れ踊る。

毎年7月下旬、富良野市で行われる「北海へそ祭り」は約50年前から続く夏の恒例行事で、同市が北海道の地理的な中心地(へそ)であることから命名。腹を顔に見立てて絵を描いた「図腹」で、音頭にあわせ

目抜き通りを踊り歩く。頭を傘で隠して踊る、人の腹の顔が表情を変えるユーモラスな姿が見る人の歓声を誘い、飛び入り参加もできる。



道北 | とまなま 苫前郡苫前町

65 上田ファーム UEDA FARM

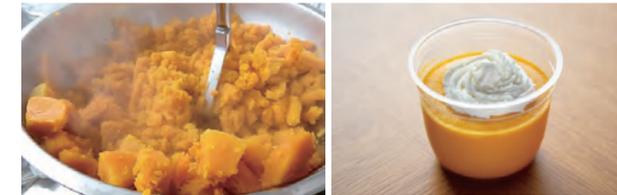
●北海道苫前郡苫前町字長島459-9 ☎0164-65-4978



地元農産物を使ったかぼちゃ団子・プリンで地域に元気を!

苫前町にある「上田ファーム」は120年超続く農家。5代目になる上田卓司・瞳夫婦が農場で育てたかぼちゃを使い、北海道定番のかぼちゃ団子を現代風にアレンジ。一口サイズで手軽にほくほくと食べられると好評

で、「北のハイグレード食品2020」にも選ばれた。かぼちゃプリンも含め、地元農産物の加工品として注目を集めている。





本州と北海道をつなぐ、北海道の海の玄関口として発展してきた道南エリア。中心都市の函館は、西洋建築などが多く建ち並んだ、異国情緒が漂う観光地として高い人気を誇っています。北前船交易で繁栄を極めた上ノ国町や江左町、道内唯一の城下町である松前町には多くの文化遺産があり、北海道の歴史を物語るエリアでもあります。年間を通じて寒暖差が小さく、温暖な気候で積雪が少ないのが特徴で、三方を海に囲まれた独特の地形は、変化に富んだ海岸の風景を生みだしています。また、秘境と呼ばれる景勝地も多く、ほかのエリアには生息していない動植物に出会えるのも、道南エリアの魅力のひとつです。

#TAVIAS × 道南





HOKKAIDO 道南 TAVI MAP

道南の宝は、きっと想像以上だ!

黒松内町ブナ原生林
BEECH RAW FOREST
IN KUROMATSUNAI TOWN
>>> P81

74



奥尻島
OKUSHIRI WINERY,
OKUSHIRI BLUE
>>> P77

72



青の洞窟
BLUE CAVE
>>> P83

75



71

縄文遺跡群 (入江貝塚・高砂貝塚)
JOMON PREHISTORIC SITES
>>> P75



71

縄文遺跡群 (北黄金貝塚)
JOMON PREHISTORIC SITES
>>> P75



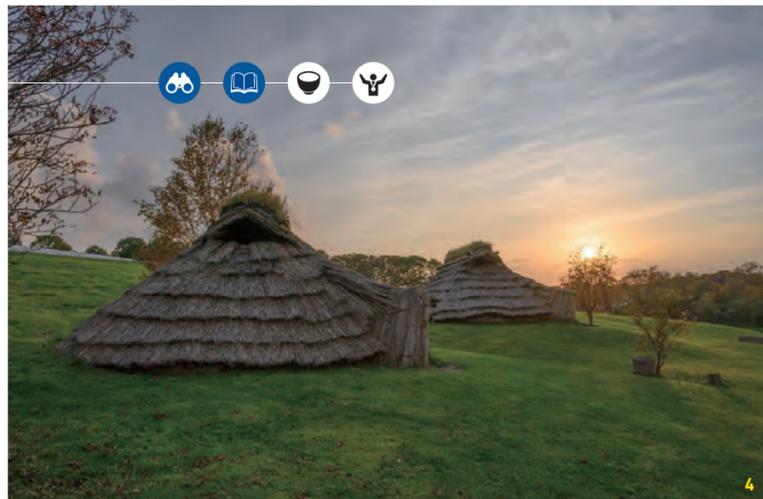
71

縄文遺跡群 (大船遺跡)
JOMON PREHISTORIC SITES
>>> P75



73

函館七飯スノーパーク
HAKODATE NANAE SNOW PARK
>>> P79



縄文人が暮らした、
世界的に希有な遺跡群。

縄文人たちも見た景色がそこに広がる。

大船遺跡

●公開時間／9:00～17:00(4月～10月)
9:00～16:00(11月～3月)
●休場日／12月29日～1月3日



<お問い合わせ>

函館市縄文文化交流センター
●北海道函館市白尻町551-1
☎0138-25-2030
●開館時間／9:00～17:00(4月～10月)・9:00～16:30(11月～3月)
●休館日／月曜日(祝・休日の場合は翌日)・毎月最終金曜日・年末年始

北黄金貝塚

<お問い合わせ>
北黄金貝塚情報センター
●北海道伊達市北黄金町75
☎0142-24-2122
●開館時間／9:00～17:00
●休館日／12月1日～3月31日



入江貝塚・高砂貝塚

●公開時間／9:00～17:00
<お問い合わせ>
入江・高砂貝塚館
●北海道虻田郡洞爺湖町高砂町44
☎0142-76-5802
●開館時間／9:00～17:00
●休館日／月曜日(祝・休日の場合は翌日)・祝日の翌日・12月30日～1月5日



Guidance

アルバイトで発掘に参加して以来、縄文遺跡に夢中になり、「北の縄文CLUB」を立ちあげた大宮トシ子さんをはじめ、各遺跡で解説員やボランティアによるガイドランスが用意されている。

Bookmark

中空土偶は函館市縄文文化交流センターで常設展示。北黄金貝塚には貝塚の発見と発掘に尽力した伊達高校の高校生たちをはじめ、市民が代々植樹し、育ててきた縄文の森がある。

「土偶」とか「世界を旅する土偶」と呼ばれる。そうした縄文人たちの生活や精神文化を実感させてくれるのが、「大船遺跡」「北黄金貝塚」「入江貝塚」「高砂貝塚」である。大きな竪穴建物が発見されている大船遺跡、北海道にある縄文貝塚のなかで最大級の規模を誇る北黄金貝塚、筋萎縮症を患い介護を受けていた男性の骨が発掘された入江貝塚、貝塚をともなう共同墓地もあり、当時の祭祀・儀礼のあり方を伝える高砂貝塚など、かつての縄文人の生活ぶりが追体験できる。

道南に散在する6つの遺跡を含む縄文遺跡群は2021年7月、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界遺産に登録された。住居跡や貝塚、盛り土遺構などが発掘されており、考古学界では世界的に見て稀有な遺跡群として知られる。海外では狩猟生活が農耕生活に移行してから定住しはじめたのに対し、ここでは採集・漁労・狩猟を基盤としながら定住生活をはじめたという点による。人々は栗やドングリを採集し、鯨やカレイ、ホッケ、アワビなどを獲り、シカや海獣などを狩って食料にしていた。豊かな自然環境を背景に竪穴建物に定住し、集団生活を送っていた。その豊かさは精神文化をも育み、住居のなかには祭壇もあったとされる。高い精神文化の象徴が函館市内のジャイモ畑で発見され、道内唯一の国宝に指定された中空土偶だろう。その独自性から大英博物館やスミソリアン博物館にも展示され、「空飛ぶ

1 太平洋をのぞむ大船遺跡。竪穴建物や盛り土遺構が復元されている 2 大船遺跡で復元された竪穴建物 3 伊達高校郷土研究部の生徒たちと発掘に協力しなかった地主をはじめ、地元の人々の尽力によって守り伝えられた北黄金貝塚 4 北黄金貝塚の秋の情景 5 当時の生活や祭祀、儀礼を伝える土器や石器を展示する北黄金貝塚情報センター 6 入江貝塚では貝や動物の骨、牙でつくられた「骨角器」と呼ばれる道具が出土している(写真は結頭(もりがしら)) 7 「芽空(かっくう)」の愛称でも親しまれる中空土偶。穏やかな表情、美しいボディライン、巧みな幾何学模様から「北の縄文ビーナス」とも呼ばれる





道南 | 奥尻郡奥尻町

72 奥尻島 OKUSHIRI WINERY, OKUSHIRI BLUE

奥尻ワイナリー

株式会社奥尻ワイナリー
●北海道奥尻郡奥尻町字米岡177
☎01397-3-3290



奥尻ブルー

<お問い合わせ>
奥尻島観光協会・観光案内所
●北海道奥尻郡奥尻町字奥尻309-2
☎01397-2-3456



奥尻島産のピノーやメルロー、シャルドネを使ったワインのほか、島で自生する山ブドウを使ったワインも独特の風味をみせる。



建設会社社員が醸造家へ。異色のキャリアで三ツ星を獲得。

「お前がワイン事業を立ちあげるとだ。そういわれたのは、建設会社で測量の資格を取ろうとしていた25歳の菅川仁さん。ワインはおろか、酒さえ飲まない菅川さんにしてみれば、まさに青天の霹靂だった。

1993年の地震で大きな被害を受けた奥尻島では多くの人を雇い、復旧工事にあたっていた。それが終了するとその人たちの雇用を守るため、山に群生する山ブドウの栽培を思い立ち、その後、ワイン品種の栽培にも取り組むようになる。だったら奥尻島でワインをつくらうじゃないかと話が進み、白羽の矢が立ったのが菅川さんというわけだった。社長命令ならば仕方ないと腹をくくった菅川さんはその日から醸造に関する本を読み漁り、税務署にも相談に行った。当初は本気にされなかったというが、熱意が伝わったのか、真剣に対応してもらえるようになった。そして2007年に奥尻ワイナリーを設立

2009年には5つの品種のワインの初出荷にこぎ着けた。その間の悪戦苦闘は想像に難くない。台風でブドウ畑の一部が損壊、島という立地条件の悪さから醸造に必要な材料が入手できないことも苦労した。

奥尻島で育ったピノーやメルロー、シャルドネ種などを使い、ブドウの生育地の自然環境を生かしたワインづくりを意味する「テロワール」に徹底してこだわるといって、一部では「幻のワイン」ともいわれる。味わいはさわやかな酸味が特徴で、品評会では三ツ星を獲得するまでのクオリティに達している。不可能といわれた奥尻でのワイン用品種の栽培と醸造に挑戦し、ここまで「着けた菅川さん。」「おそろく全国でもこんな珍しいキャリアを持つ醸造家はほかにいないでしょうね」と笑う。奥尻ブルーと呼ばれる美しい海に囲まれた奥尻島の風土が生んだ、こ



1 カヤックやサップでその美しい自然を体感できる 2 ぶどう栽培から醸造まですべて奥尻島内で行っている 3 奥尻島にはパナの原生林が多く、水が豊富な島でもある

Guidance

島ではこれまで16種ほどの品種の栽培に挑み、育ったブドウを使い醸造してきた。テロワールにこだわっているため、安定した量が確保できないのが悩みだという。

Bookmark

奥尻島の周辺はすばらしい海に囲まれているが、そのなかでも出色なのが島の東海岸、神威脇と呼ばれるエリア。地元の人によれば、こここそが本当の奥尻ブルーであるという。



奥尻島産のブドウを使い、奥尻島の風土のなかで醸造する。それゆえ「テロワールのなかのテロワール」とも呼ばれる。

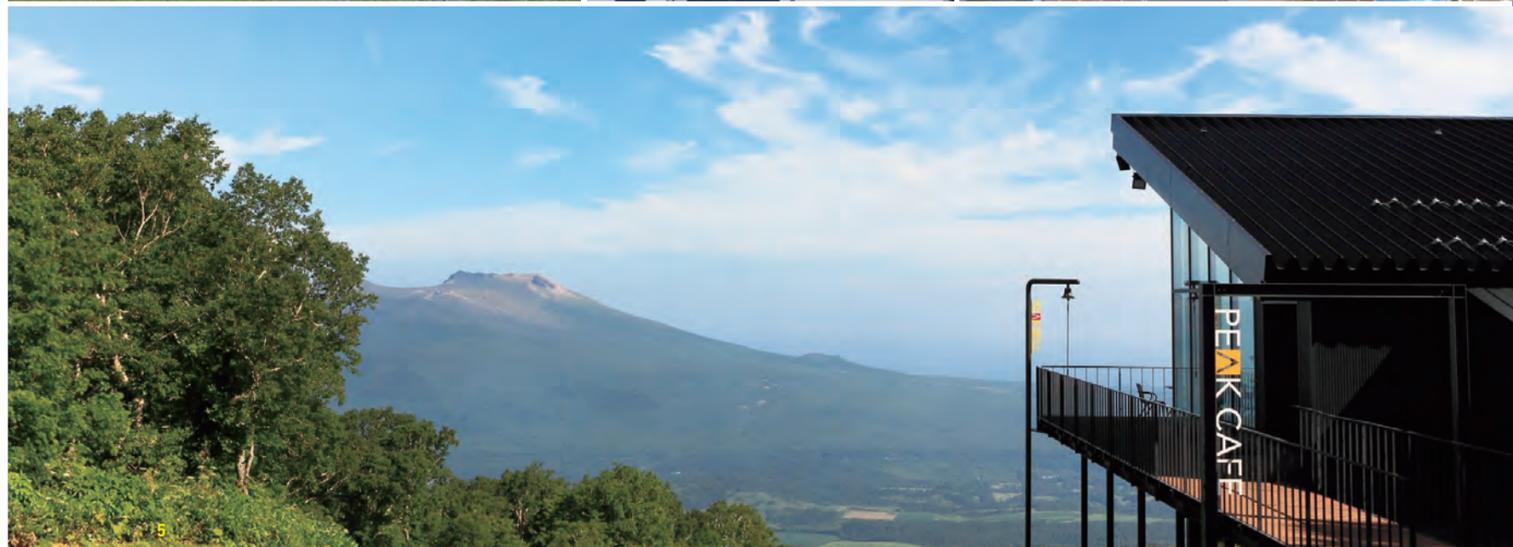


奥尻島は透き通った海面に囲まれ、その美しさから「奥尻ブルー」と称される。なかでも東海岸の神威脇(かむいわき)がもっとも美しいとされる。

1・5 山頂の「ピークカフェ」では、ときにはジャズコンサートなどのイベントが行われるなど、駒ヶ岳を望む雄大な景色だけではない楽しみが待っている 2 スノーシューツアーは、初心者でもアカフカの雪と白銀の景色を楽しめるアクティビティ 3 このエリアをさらに魅力的にしていきたいと語る佐伯さん 4 全国最長というマウンテンバイクコースは全国大会を開いた実績を持つ



遊びたいのは、冬だけじゃない!



真っ白に輝く駒ヶ岳を真正面にのぞむ。左手前が大沼である。

道南 | 亀田郡七飯町

73 函館七飯スノーパーク
HAKODATE NANAE SNOW PARK

●北海道亀田郡七飯町東大沼666
☎0138-67-3355

Guidance

パーク内にできた霧氷にシロップをかけて味わうといったプログラムや、ピークカフェでのモニタープライダルなど、佐伯さんの考えですプログラムはきわめてユニークである。



Bookmark

山頂からは運がよければ雲海を眺めることもできる。6~7月にかけて、よく晴れた日の午前中に現れる可能性があるとのこと。

ウォーキングなどのアドベンチャープログラムのインストラクターも務め、雪を生かした子どもたち向けの雪育プロジェクトにも熱心だ。その佐伯さんは「駒ヶ岳と大沼湖一帯で点を線で結び、観光地としての魅力をもっともっと高めていきたい」との思いを語る。

観光地としての魅力を高めたい。その情熱が、スノーパークを変えた。

麓にある乗り場からゴンドラに揺られることおよそ20分。標高1000mの頂上からは真正面に駒ヶ岳が壮大な姿を見せ、麓には大沼が森の間に見え隠れする。冬の雪景色、初夏の新緑、秋の紅葉をわがものしながら山頂のピークカフェで寛げば、心から気分が解放されていくのが実感できる。ここは愛をこめて、プロポーズするのにふさわしいとされる恋人の聖地として登録されている。

冬だけのスキー場だった函館七飯スノーパークが変わったのは2016年。一年にわたって楽しんでいただけのエリアにしようとして、日本にはあまりない、ヨーロッパをイメージしたレストラン「ピークカフェ」がオープンしたとまで。それを機に冬だけにとどまらないさまざまな体験プログラムが行われるようになった。ピークカフェでのジャズコンサートやDJイベント、春のスノーシューツアーなどが開催され、日本一と自慢するマウンテンバイクコースも整備された。ピークコンを利用した雪の中の宝探しもある。

そして、こうした体験プログラムの企画から準備、実施までを担当するのが函館七飯スノーパークの佐伯秀信さんだ。定年まで陸上自衛隊に勤務し、自衛隊員を相手に雪山での訓練を指導していたという経歴を持つ。その経歴に、体験プログラムの参加者からは安心して参加できるとの声がある。スキーやノルディック



1 歌オブナ林は、昭和3年に国の天然記念物に指定された 2 カヌーやSUPでの川下り体験もでき、サケ、アユ、カワヤツメ、カワシンジュガイなど、さまざまな生物を確認できる 3 鮎の友釣り体験で天然鮎を釣った子ども 4 畑作や酪農を主体とした農村が四季折々の風景を映し出す



<お問い合わせ>
 一般社団法人 黒松内町観光協会
 ●北海道寿都郡黒松内町字黒松内545
 ☎0136-72-3597



Guidance

朱太川流域はアウトドア・アクティビティも盛ん。自然ガイドと一緒に歌オブナ林を歩くガイドウォークや朱太川カヌー体験、釣り、里山サイクリングなどが楽しめる。

Bookmark

歌オはアイヌ語で「貝殻の多い場所」、朱太川の朱太は「葦が多い」という意味。いかに流域が低湿地帯であるかが伺える。濃霧が発生しやすいのは6~8月。

アユの餌となっている。朱太川にはダムがないので、アユとイワナがいっしょに生息しており、こうした川は全国でもきわめて珍しいとされる。また、流域の「幻のそば」と呼ばれる黒松内産奈川在来種のそばや和牛、ハム、チーズ、パンなどの名産品にも豊富なミネラルが染み渡っている。黒松内産のそばが幻といわれるのは、原産地の長野県奈川からもったそばを黒松内町で育てていたところ、奈川のそば畑が台風で壊滅してしまったためという。

「北海道のなかで太平洋と日本海との距離が一番近い所に位置するのが黒松内町。独特の気候、ジリッ（濃霧）が地表を覆うブナ林の眺めは幻想的のひと言」と黒松内町観光協会の本間崇文さん。その豊かな自然にひかれてか、遠隔地から移住してくる人が少なくないとのこと。

濃霧が地表を覆うブナ林の眺めは、一見の価値あり!

ブナが自生する林はこの黒松内低地帯以北にはほとんど見られず、ブナ原生林の北限といわれる黒松内の歌オブナ林は二度にわたる伐採の危機を乗り越えてきた。一度は戦時中、軍用機のプロペラ材として伐採されそうになったとき、もう一度は戦後、町の財政危機を乗り越えるときである。しかし、いずれも地元の人たちの、天然記念物として残したいという強い思いによって生き残った。かつてこの地でリゾート開発が構想されたこともあったというが、地元の人々はこれを拒否する。揺るぎない信念で原生林を守ってきた。これほど市街地に近い原生林はほかにないともいわれる。これは太平洋に近い場所から流れだし、町を貫流して日本海にそそぐ朱太川と流域の黒松内低地帯が育んだ恩恵ともいえ、ブナ林から流れ出したミネラル分は良質な岩苔を育み、希少な天然



2度の伐採危機を乗り越えた、北限のブナ原生林。

ブナ林をはじめ、豊かな自然環境に包まれて朱太川を下る。

ブナ林では樹齢200年以上の巨木が多く発見されている。



道南 | かやべ もりまち
茅部郡森町

78 北海道電力 森地熱発電所
MORI GEOTHERMAL POWER PLANT, HOKKAIDO ELECTRIC POWER

<お問い合わせ>北海道電力株式会社 火力部森地熱グループ
●北海道茅部郡森町字濁川3-91 ☎01374-7-3377



電気や温泉、温室栽培など、地熱がもたらす豊かな恩恵を実感。

深い所では3,000m以上の地下から噴きあがってくる蒸気を利用して発電する、北海道電力唯一の地熱発電所。発電所内のタービンや冷却塔を見学することで地熱発電全体の仕組みを学べるが、ここ森町では発電だ

けでなく、温泉宿の源泉となったり、温水を利用した温室栽培でキュウリやトマトを周年栽培したりして、地熱を有効に利用している。

※新型コロナウイルス感染拡大のため、当面の間、見学受付を休止しています。



道南 | かやべ ししかべ
茅部郡鹿部町

76 道の駅しかべ間歇泉公園
ROADSIDE STATION SHIKABE INTERMITTENT SPRING PARK

<お問い合わせ>株式会社シカベンチャー
●北海道茅部郡鹿部町字鹿部18-1 ☎01372-7-5655



たらこ人形や浜のかあさん食堂など、あふれる地元愛。

北海道遺産にも登録された、10~15分間隔で噴き上げる間歇泉や温泉の蒸気を利用して蒸し釜、惣菜店、鮮魚コーナーなどもある道の駅。ここ一番の魅力はあふれる地元愛。楽しい食事の時間を過ごしてもらいた

めに設置されている「たらこ人形」がいたり、「浜のかあさん食堂」ではその日獲れた魚の煮付けが食べられたりして、明るく元気なスタッフがなんとも魅力的。



道南 | にし
爾志郡乙部町

77 縁桂
ENKATSURA RECREATION FOREST

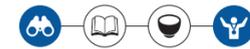
<お問い合わせ>乙部町役場産業課 商工労働観光係
●北海道爾志郡乙部町字縁町388 ☎0139-62-2871



長年の風雪に耐えてきた、双幹の神木の前で愛を誓う。

天然林のなかの渓流沿いの道をたどることおよそ20分、幹が途中でつながった2本の桂の木が現れる。長年にわたる風雪によって、主幹の折損や枝の亀裂に襲われながらも樹勢を維持し、縁結びの神木として崇

敬を集めてきた。すでに6組のカップルが樹前結婚式を挙げている。2012年の「一度は訪れたい神秘的な巨樹」ランキングで、屋久杉に次ぐ2位となった。



道南 | 松前郡福島町

75 青の洞窟
BLUE GROTTO

レア度マックス!
キングオブ“青の洞窟”。

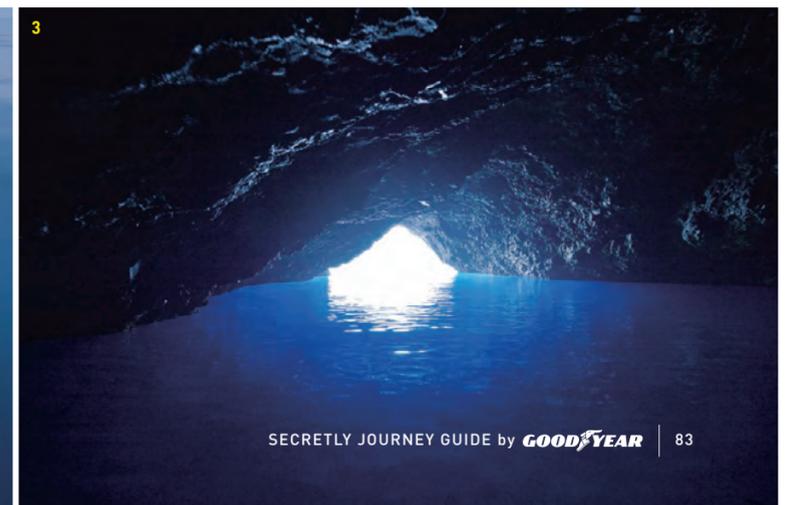
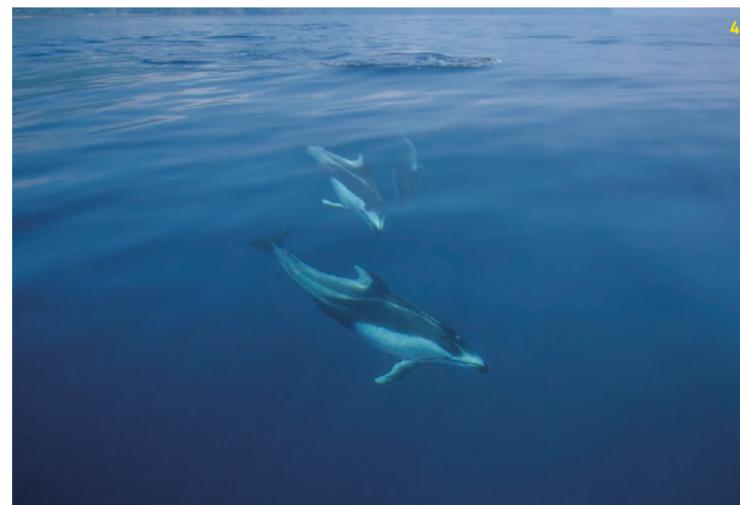
<お問い合わせ>
一般社団法人 福島町まちづくり工房
●北海道松前郡福島町字岩部65
☎0139-46-7822



かつては漁師たちの避難場所。
北海道で一番予約困難なアクティビティ。

「青の洞窟」と呼ばれる景勝地は日本全国で40ほどあるとされるが、そのなかでもっともたどり着きにくい洞窟がここだ。北海道で一番予約が取れないアクティビティといわれ、たとえ予約が取れたとしても油断できない。悪天候が予想されれば、前日には中止が決まってしまう。しかし、行けると決まれば、これほどレア感あふれるアドベンチャーもない。常時暮らすのは2世帯のみという限界集落からボートに乗り、そそり立つ断崖絶壁や流れ落ちる滝、アオサギの営巣地を眺めながらおよそ40分、奥行80mほどの洞窟に入ると、すばらしく幻想的な世界が広がる。運よく太陽の光が差しこめば、美しさはさらに際立つ。

1 アオサギの営巣地を眺めながら洞窟に近づく 2 海の透明さゆえ、クルーズ船が浮かんでいるように見える 3 洞窟内に差しこむ太陽光線が作り出す幻想的な青 4 ときにはこんな素敵な出会いがある



GOODYEAR BETTER FUTURE

グッドイヤーは4つのテーマを通して、“よりよい未来”をみなさまと創りあげていきます。

BETTER FUTURE SUSTAINABLE SOURCING

サステナブルな原材料調達

SUSTAINABLE SOURCING

- サステナブルな天然ゴムの供給
- 持続可能な原材料の使用量の増加
- 原材料のトレーサビリティの追求
- 懸念材料の排除
- サプライチェーンのESGリスクの管理



BETTER FUTURE ADVANCED MOBILITY

モビリティ社会の向上

ADVANCED MOBILITY

- 燃費効率・安全性・長寿命・快適性
- フリート・自動運転・コネクテッドカー
電気自動車



BETTER FUTURE RESPONSIBLE OPERATIONS

責任ある経営

RESPONSIBLE OPERATIONS

- 安全で健康な文化
- 環境負荷の低減
- 高品質な製品の生産
- ELTの有益な再利用の促進
- リスク分析による低減



BETTER FUTURE INSPIRING CULTURE

互いに高めあう文化

INSPIRING CULTURE

- 倫理的価値観の実践
- 健康で活力のある労働
- グローバルなコミュニティへの参画
- ダイバーシティ&インクルージョン
- 安定した人材育成



知床財団 SHIRETOKO NATURE FOUNDATION

グッドイヤーは世界自然遺産・知床の自然を守る、
公益財団法人 知床財団の活動を支援しています。

グッドイヤーはグローバルで掲げるスローガン「BETTER FUTURE」のもと、世界中のさまざまな地域で起きている課題への取り組みや、地域のボランティア活動を支援しています。その活動の一環として、日本グッドイヤーでは、2018年から公益財団法人 知床財団の活動をサポート。厳しい大自然のなかで活動している知床財団の保有車両に、日本グッドイヤーは継続的にタイヤを提供しています。



GOODYEAR BETTER FUTURE —
世界を動かし、地域の想いを未来につなぐ。

グッドイヤーは120年以上にわたり、世界を動かしつづけるための製品とサービスを開発してきました。継続的な品質向上と革新的な新技術の開発を通して、日々、人命を救う緊急対応車から、世界旅行を可能にする航空機、人々の暮らしを支えるさまざまな自動車やトラックまで、グッドイヤーのタイヤは人々を結びつけ、そして移動や輸送を可能にするために不可欠な役割を担っています。さらに、移動の先にある地域でのボランティア活動をサポートすることで、地域で生きる人たちの想いを、つぎの世代につないでいく。
BETTER FUTURE — そこにはきっと、思い描く未来が広がっているから。



- 1917年 — 長距離輸送用トラック「ウイングフット・エクスプレス」で、アクリンからボストンまで走破。
- 1920年代 — 世界でもっとも有名な飛行船「ビルグリム号」を建造。
リチャードバード提督の北極圏探索車両用に、グッドイヤー最大のタイヤを開発。
- 1965年 — グッドイヤータイヤを装着した「スピリット・オブ・アメリカ」が、当時の地上最高速度記録を樹立。
- 1967年 — A・J・フォイトが、「インディ 500カーレース」で優勝。
- 1971年 — NASAが、アポロ14号の月面探査車にグッドイヤータイヤを採用。
- 1998年 — タイヤメーカーとして、F1史上最多の368勝を記録。
- 2010年 — グッドイヤーとNASAは、火星と月で使用するエアレススプリングタイヤで「R&D100」賞を受賞。
- 2014年 — ナスカーへのタイヤ供給が60周年を迎える。
- 2015年 — グッドイヤータイヤを装着したトヨタカムリが、日本メーカーとして史上初のナスカー総合優勝。
- 2017年 — 原料に大豆油を使用したタイヤの発表。エネルギー消費の低減に寄与。
- 2019年 — 空飛ぶ自動車を想定した、最新のコンセプトタイヤ「AERO」(エアロ)を発表。
- 2020年 — 自己再生型コンセプトタイヤ“reCharge”を発表。
カスタマイズされたカプセル(カートリッジ)により、タイヤを自己再生。
- 2022年 — エアレスタイヤ技術をスターシップの自律走行型ロボットに展開。
業界をリードする技術革新で、サステナブル素材70%のタイヤを開発。

1898年、町工場に集まった13人。
「ゴムの加硫法」を発明したチャールズ・グッドイヤーの功績を称え、
フランク・A・セイバリングが「ザ・グッドイヤー・タイヤ&ラバーカンパニー」を設立。
彼らの夢は、多くの偉業を成し遂げながら、世界三大タイヤブランドのひとつにまで成長しました。
もっと走りたくなる。もっとでかけたくなる。
時代が求める、より安全で快適なタイヤを追い求め、
わたしたちはこれからも、あなたの“翼”になって、世界中のあらゆる場所を走りつづけます。

町工場に集まった13人。
その夢が今日も、未来へと走りつづけている。

